

区001	項目名	一般事業工事費
------	-----	---------

主要な施策	一般事業費	ページ	51
-------	-------	-----	----

所属名	都市整備部 都市環境課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	土地区画整理費特別会計
款	区画整理費
項	千代水第二土地区画整理費
目	区画整理事業費

(単位:千円)	
当初予算額	83,872

補正予算額	△ 2,566
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	81,306
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	61,178
その他	5,391

本年度決算額	66,569
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	66,569
一般財源	0
計	66,569

【問合せ先】区画整理係 0857-20-3277  
【9次総の施策体系】4201

【予算計上の経過】  
予算事業別概要目次  
当初予算・P339 (区001)

【事業の概要】  
当地区は中心市街地及び港湾、空港等に近接し、広域的な交通条件に恵まれていることから、流通業務拠点地区として位置づけられている。現状においては周辺の市街化の波を受けず地区の大部分が水田として利用されているが、当地区の立地条件を活かして本市における産業・業務機能及び流通機能により一層の強化と、既存集落の住環境の保全に配慮した計画的な公共施設の整備を行い、有効な土地利用の実現を図る。

【事業の成果】

千代水公園整備工事等	44,992千円
街区公園ほか測量設計業務等	4,095千円
公共下水道受益者負担金等	1,628千円
換地処分清算金(157件)	15,415千円
事務費等	439千円

平成23年度 1,631千円  
平成24年度 21,421千円  
平成25年度 66,569千円

【今後の課題・方向性】  
事業の推進を図り、早期完了を目指す。

※その他財源のその他は、前年度繰越金

(参考)	
前年度決算額	21,421

評価結果	平成24年度換地処分後5年間で速やかに精算事務を進める必要がある。
------	-----------------------------------

区002	項目名	一般事業工事費
------	-----	---------

主要な施策	一般事業費	ページ	51
-------	-------	-----	----

所属名	都市整備部 都市環境課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	土地区画整理費特別会計
款	区画整理費
項	江津土地区画整理費
目	区画整理事業費

【問合せ先】区画整理係 0857-20-3277

【9次総の施策体系】4201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P339（区002）

【事業の概要】  
 鳥取市の土地利用計画に適合した幹線道路・公園等の公共施設整備及び住宅地整備を行い、有効な土地利用の増進を図る。

【事業の成果】

区画道路20号干道路築造工事等	7,641千円
換地設計修正ほか業務等	6,451千円
事業地内水道配水管布設工事負担金等	9,419千円
物件移転補償（1件）	313千円
事務費等	256千円

平成23年度 24,940千円  
 平成24年度 19,497千円  
 平成25年度 24,080千円

【今後の課題・方向性】  
 事業の推進を図り、早期完了を目指す。

※その他財源のその他は、前年度繰越金

(単位:千円)

当初予算額	60,400
-------	--------

補正予算額	△28,636
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	31,764
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	23,266
その他	814

本年度決算額	24,080
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	24,080
一般財源	0
計	24,080

(参考)

前年度決算額	19,497
--------	--------

評価結果	早期完了を目指して、継続して事業を進める必要がある。
------	----------------------------

区003	項目名	長期借入金元金償還金
------	-----	------------

主要な施策	長期借入金元金償還金	ページ	51
-------	------------	-----	----

所属名	都市整備部 都市環境課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	土地区画整理費特別会計
款	公債費
項	公債費
目	元金

【問合せ先】区画整理係 0857-20-3277

【9次総の施策体系】4201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P340（区004）

【事業の概要】  
 長期借入金元金償還金を土地区画整理費特別会計で支出する。

【事業の成果】  
 元金償還金 155,737千円

平成23年度 143,251千円  
 平成24年度 157,671千円  
 平成25年度 155,737千円

【今後の課題・方向性】  
 事業の推進を図り、早期完了を目指す。

(単位:千円)

当初予算額	155,737
補正予算額	0
予算流・充用額	0

最終予算額	155,737
-------	---------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	155,737
--------	---------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	155,737
計	155,737	

(参考)

前年度決算額	157,671
--------	---------

評価結果	早期完了を目指して、継続して事業を進める必要がある。
------	----------------------------

区004	項目名	長期借入金利子償還金
------	-----	------------

主要な施策	長期借入金利子償還金	ページ	51	所属名
-------	------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
土地区画整理費特別会計	
款	公債費
項	公債費
目	利子

(単位:千円)	
当初予算額	18,632

補正予算額	△ 537
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	18,095
-------	--------

本年度決算額	18,094
--------	--------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	18,094
計		18,094

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】区画整理係 0857-20-3277

【9次総の施策体系】4201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P341 (区005)

【事業の概要】  
 長期借入金利子償還金を土地区画整理費特別会計で支出する。

【事業の成果】  
 利子償還金 18,094千円

平成23年度 22,412千円  
 平成24年度 20,759千円  
 平成25年度 18,094千円

【今後の課題・方向性】  
 事業の推進を図り、早期完了を目指す。

(参考)	
前年度決算額	20,759

評価結果	早期完了を目指して、継続して事業を進める必要がある。
------	----------------------------

都市整備部  
都市環境課

簡001	項目名	水道管移設工事費
------	-----	----------

主要な施策	施設管理費	ページ	53	所属名
-------	-------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	簡易水道事業費特別会計
款	簡易水道費
項	簡易水道費
目	簡易水道管理費

(単位:千円)	
当初予算額	91,150

補正予算額	5,512
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	96,662
-------	--------

本年度決算額	80,571
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	44,900
その他	35,358
一般財源	313
計	80,571

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	2,182
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	33,176
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246

【9次総の施策体系】4201

【予算計上の経過】  
当初予算・P342（簡001）、8月補正・P74（簡001）

【事業の概要】  
他の公共事業等により支障となる水道管の移設工事を実施した。  

- ・福部町海土地内配水管移設工事（国道改良工事関連）
- ・青谷町紙屋地内配水管移設工事（河川砂防工事関連）
- ・明治簡易水道配水管ほか移設工事（県道改良工事関連）
- ・気高第6簡易水道会下浄水場移転工事（鳥取青谷道路建設工事関連）
- ・百谷地内配水管移設工事（県道改良工事関連）
- ・青谷町上露谷飲料水供給施設配水管移設工事（市道改良工事関連）

【事業の成果】

・福部町海土地内配水管移設工事	決算額	5,121千円
・青谷町紙屋地内配水管移設工事	決算額	1,819千円
・明治簡易水道配水管ほか移設工事	決算額	570千円
・気高第6簡易水道会下浄水場移転工事	決算額	64,969千円
・百谷地内配水管移設工事	決算額	6,394千円
・青谷町上露谷飲料水供給施設配水管移設工事	決算額	1,698千円

（翌年度繰越額 10,680千円）

【今後の課題・方向性】  
今後も他の公共事業等で発生する水道管等の移設工事については、移設補償費等により工事実施し、機能確保を図る。

(参考)

前年度決算額	9,696
--------	-------

評価結果	水道管移設工事は、主に他事業からの要請に応じて実施しているものである。今後、簡易水道事業給水区域で発生する水道管等の移設工事については、関係する事業主体と十分協議し、スムーズに実施していく。
------	---

簡002	項目名	施設維持管理費
------	-----	---------

主要な施策	施設管理費	ページ	53	所属名
-------	-------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
簡易水道事業費特別会計	
款	簡易水道費
項	簡易水道費
目	簡易水道管理費

(単位:千円)	
当初予算額	167,372

補正予算額	6,681
-------	-------

予算流・充用額	599
---------	-----

最終予算額	174,652
-------	---------

本年度決算額	172,656
--------	---------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	165,255
	一般財源	7,401
計		172,656

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	14,958
使用料	136,635
手数料	177
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	9,392
その他	4,093

### 事業の概要

【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246

【9次総の施策体系】4201

【予算計上の経過】  
当初予算・P342（簡002）、12月補正・P75（簡001）

【事業の概要】  
施設の修繕や水質検査等、簡易水道施設の効率的な維持管理を行い、安心安全な水道水の供給に務めた。

【事業の成果】

＜現在の管理施設＞			
鳥取市本庁管内	18施設	国府町総合支所管内	14施設
福部町総合支所管内	3施設	用瀬町総合支所管内	8施設
佐治町総合支所管内	12施設	気高町総合支所管内	6施設
鹿野町総合支所管内	6施設	青谷町総合支所管内	6施設
＜過去3年の実績＞			
平成23年度	164,405千円		
平成24年度	193,242千円		
平成25年度	172,656千円		

【今後の課題・方向性】  
施設の老朽化に伴う修繕箇所が増加しており、施設改修の必要がある。施設統合も視野に入れ、効率的な管理を目指す。

(参考)	
前年度決算額	193,242

評価結果	簡易水道事業の維持管理は安全・安心な水道水を市民に提供することを目指して実施していく。その中で既存の施設については委託等を進め、維持管理費の低減化を図る。今後の施設整備に当っては維持管理のコスト、労力共に低減化できるよう適切な計画を策定し事業を進めていく。
------	--

農林水産部  
農村整備課

簡003	項目名	量水器取替費
------	-----	--------

主要な施策	施設管理費	ページ	53	所属名
-------	-------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	簡易水道事業費特別会計
款	簡易水道費
項	簡易水道費
目	簡易水道管理費

(単位:千円)	
当初予算額	4,895

補正予算額	△ 660
-------	-------

予算流・充用額	△ 599
---------	-------

最終予算額	3,636
-------	-------

本年度決算額	3,417
--------	-------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	3,417
	一般財源	0
計		3,417

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	3,417
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246

【9次総の施策体系】4201

【予算計上の経過】  
当初予算・P343（簡003）、12月補正・P75（簡002）

【事業の概要】  
計量法により水道メーターは特定計量器に定められ、計量法施行令で検定認証印等の有効期限が8年と定められている。このため有効期限が満了する水道メーターの交換を行った。

【事業の成果】  
＜過去3年の実績＞  
平成23年度 622件  
平成24年度 957件  
平成25年度 684件

【今後の課題・方向性】  
現在設置されている水道メーターについては有効期限の状況を把握し、順次取り替えを行う。

(参考)	
前年度決算額	3,933

評価結果	現在設置されている水道メーターについては有効期限の状況を把握し、順次取り替えを行う。
------	--

農林水産部  
農村整備課

簡004	項目名	簡易水道事業統合推進費
------	-----	-------------

主要な施策	施設管理費	ページ	53
-------	-------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	簡易水道事業費特別会計
款	簡易水道費
項	簡易水道費
目	簡易水道管理費

【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246

【9次総の施策体系】4201

【予算計上の経過】  
当初予算・P343（簡004）、8月補正・P74（簡002）

【事業の概要】  
平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、その準備として簡易水道事業の資産等の調査を行った。

【事業の成果】  
＜過去2年の実績＞  
平成24年度 6,456千円  
平成25年度 22,215千円

【今後の課題・方向性】  
上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道事業統合計画書に沿った移行業務を計画的に行う。

(単位:千円)

当初予算額	15,286
-------	--------

補正予算額	6,936
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	22,222
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	7,639
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	3,468

本年度決算額	22,215
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	11,107
一般財源	11,108
計	22,215

(参考)

前年度決算額	6,456
--------	-------

評価結果	上水道統合の変更認可を平成27年度当初までに完了するため、簡易水道事業全エリアについて資産台帳等の詳細資料を早急に整備しておく必要がある。
------	---



簡005	項目名	蔵見上野簡易水道整備事業費
------	-----	---------------

主要な施策	施設建設費	ページ	53
-------	-------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	簡易水道事業費特別会計
款	簡易水道費
項	簡易水道費
目	簡易水道建設費

【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246

【9次総の施策体系】4201

【予算計上の経過】  
当初予算・P344（簡005）、12月補正・P76（簡003）

【事業の概要】  
上野地域は鳥取、福部、国府の境界に位置し、水道未普及地域であることや、水利に恵まれない等の理由から簡易水道整備について強い要望があり、鳥取市第8次総合計画において整備が計画されているものである。  
平成22年度に水源調査、認可申請、詳細設計を行い、平成23年度より厚生労働省国庫補助事業で、隣接する蔵見簡易水道の給水区域の拡張整備を行う。

<事業期間> 平成22年度～平成27年度

【事業の成果】  
<平成25年度>  
・配水管布設 L=2,503m      ・送水管布設 L=436m  
・取水施設 1式                ・滅菌設備 1式  
・補償費 1式                    ・水道局への事務委任

【今後の課題・方向性】  
平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成27年度に整備事業完了予定。

(単位:千円)

当初予算額	118,904
補正予算額	3,705
予算流・充用額	0

最終予算額	122,609
本年度決算額	118,818

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	3,444
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	1,026

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	35,972
	地方債	76,200
	その他	4,470
	一般財源	2,176
計	118,818	

(参考)

前年度決算額	27,108
--------	--------

評価結果	平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。 平成27年度に整備事業完了予定。
------	---

簡006	項目名	宇倍野簡易水道整備事業費
------	-----	--------------

主要な施策	施設建設費	ページ	53
-------	-------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	
-------	--

会計名	簡易水道事業費特別会計
款	簡易水道費
項	簡易水道費
目	簡易水道建設費

(単位:千円)	
当初予算額	3,493

補正予算額	△ 500
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	2,993
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	2,105
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	2,100
その他	0
一般財源	5
計	2,105

【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246

【9次総の施策体系】4201

【予算計上の経過】  
当初予算・P344 (簡006)

【事業の概要】  
国府地区は2系統の水源で給水しており山崎水源系統は平成15年に認可後、水源、浄水場、配水池、配水管等を整備してきた。一方、玉鉾水源系統の配水池は設置後50年が経過し老朽化しており、管理道のない山頂に築造(古墳等のため、管理道が造れない)されているため、維持管理の問題を残している。  
このため配水池を別用地に新設し、併せて送水ポンプ・送水管・連絡配水管を整備し飲用水の安定供給と維持管理費の低減を図る。

<事業期間> 平成22年度～平成27年度

【事業の成果】  
<平成25年度>  
配水池用地取得にかかる用地費  
・事業認定本申請図書作成業務  
・相続証明書ほか作成業務  
・用地交渉費

【今後の課題・方向性】  
平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成27年度に整備事業完了予定。

(参考)	
前年度決算額	50,790

評価結果	平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。 平成27年度に整備事業完了予定。
------	---

簡007	項目名	江波簡易水道整備事業費
------	-----	-------------

主要な施策	施設建設費	ページ	53
-------	-------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要
-------

会計名	簡易水道事業費特別会計
款	簡易水道費
項	簡易水道費
目	簡易水道建設費

【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246

【9次総の施策体系】4201

【予算計上の経過】  
当初予算・P345（簡007）

【事業の概要】  
江波地区の水道施設は、昭和46年の創設以来40年が経過し老朽化が進んでいるため、損傷が激しい施設から随時施設の更新を進めている。現在、取水口、ろ過池、配水池の整備が完了しており、今後3年間かけて滅菌施設及び集落内配水管の更新を行う。

<事業期間> 平成23年度～平成27年度

【事業の成果】  
<平成25年度>  
・配水管布設 L=1,114m      ・送水管布設 L=386m  
・滅菌設備 1式                      ・設計修正業務

【今後の課題・方向性】  
平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成27年度に整備事業完了予定。

(単位:千円)

当初予算額	139,680
-------	---------

補正予算額	△ 40,990
-------	----------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	98,690
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	344
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	92,413
--------	--------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	25,056
	地方債	67,000
	その他	344
	一般財源	13
計	92,413	

(参考)

前年度決算額	17,670
--------	--------

評価結果	平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。 平成27年度に整備事業完了予定。
------	---

簡008	項目名	福部地域簡易水道整備事業費
------	-----	---------------

主要な施策	施設建設費	ページ	53
-------	-------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	
-------	--

会計名	簡易水道事業費特別会計
款	簡易水道費
項	簡易水道費
目	簡易水道建設費

(単位:千円)	
当初予算額	178,278

補正予算額	△ 8,500
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	169,778
-------	---------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	2,125
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	81,898
--------	--------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	79,760
	その他	2,125
	一般財源	13
	計	81,898

【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246

【9次総の施策体系】4201

【予算計上の経過】  
当初予算・P345 (簡008)

【事業の概要】  
福部地域の『湯山簡易水道』『福部中央簡易水道』内の複数の水源水質が悪化しており、これら2簡易水道を上水道の丸山系統に編入するため、年次的に整備を行う。福部地域には大規模観光地があり、水質悪化が鳥取市に与える影響が甚大であるため、施工優先順位は応急給水を可能にする管路を優先する。

<事業期間> 平成23年度～平成29年度

【事業の成果】  
<平成25年度>  
・配水管布設 L=1,405m      ・送水管布設 L=531m  
・測量設計業務              ・水道局への事務委任  
(翌年度繰越額 80,510千円)

【今後の課題・方向性】  
平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成29年度に整備事業完了予定。

(参考)	
前年度決算額	116,182

評価結果	平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。 平成29年度に整備事業完了予定。
------	---

簡009	項目名	屋住簡易水道整備事業費
------	-----	-------------

主要な施策	施設建設費	ページ	53
-------	-------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	簡易水道事業費特別会計
款	簡易水道費
項	簡易水道費
目	簡易水道建設費

【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246

【9次総の施策体系】4201

【予算計上の経過】  
6月補正・P37（簡001）、12月補正・P76（簡004）

【事業の概要】  
屋住地区では老朽化した配水池や配水管の更新を厚生労働省の国庫補助事業で行ってきた（H21～H23）。配水池、緩速ろ過施設については維持管理が容易となるよう場所を移転整備しており、不要となった施設のうち、既設集水池、既設粗ろ過池については平成24年度に撤去工事を行った。残りの既設配水池、既設緩速ろ過施設について地権者との協議がまとまったため、今年度撤去工事を行う。

【事業の成果】

- ・既設配水池取壊工事
- ・既設緩速ろ過施設取壊工事

【今後の課題・方向性】  
平成25年度で事業完了。

(単位:千円)

当初予算額	0
補正予算額	3,656
予算流・充用額	0

最終予算額	3,656
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	3,655

本年度決算額	3,655
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	3,655
	一般財源	0
計	3,655	

(参考)

前年度決算額	3,738
--------	-------

評価結果	平成25年度で事業完了。
------	--------------

簡010	項目名	明治豊実簡易水道整備事業費
------	-----	---------------

主要な施策	施設建設費	ページ	53
-------	-------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	簡易水道事業費特別会計
款	簡易水道費
項	簡易水道費
目	簡易水道建設費

【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246

【9次総の施策体系】4201

【予算計上の経過】  
当初予算・P346（簡010）

【事業の概要】  
鳥取市簡易水道事業は、平成28年度末に上水道事業へ事業統合することが決定し、現在、整備方法について鳥取市水道局と協議を行っている。そのなかで上水道給水区域近隣の簡易水道を管路接続することにより水源を削減でき、今後の維持管理等が効率的になることが明確となった。これより、上水道給水区域へ直接接続可能な簡易水道等施設のうち大塚、上原、上段、下段、尾崎について連絡配水管を整備し、飲料水の安定供給と維持管理費の低減を図る。

<事業期間> 平成25年度～平成27年度

【事業の成果】  
<平成25年度>  
・配水管布設 L=3,422m  
・水道局への事務委任

【今後の課題・方向性】  
平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成27年度に整備事業完了予定。

(単位:千円)

当初予算額	201,500
補正予算額	△ 37,312
予算流・充用額	0

最終予算額	164,188
-------	---------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	1,342
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	161,561
--------	---------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	38,302
地方債	121,100
その他	1,342
一般財源	817
計	161,561

(参考)

前年度決算額	0
--------	---

評価結果	平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。 平成27年度に整備事業完了予定。
------	---

簡011	項目名	鬼入道飲料水供給施設整備事業費
------	-----	-----------------

主要な施策	施設建設費	ページ	53
-------	-------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246
-------	--------------------------

会計名	簡易水道事業費特別会計
款	簡易水道費
項	簡易水道費
目	簡易水道建設費

【9次総の施策体系】	4201
【予算計上の経過】	当初予算・P347（簡012）

(単位:千円)	
当初予算額	10,000

【事業の概要】	現在、鬼入道飲料水供給施設では、1水源、1配水池で、鬼入道集落19戸、二ツ家集落3戸に給水している。湧水を水源とするこの飲料水供給施設は、滅菌設備等基本的な施設は整備されているものの、送水管の老朽化、取水不良、生活様式の変化に伴う使用水量増加による慢性的な水不足に陥っている。また、特に夏場の水量確保が困難で湯水に陥りやすく、市民生活に支障をきたしている状況である。この為、合併前より地域住民からは早期の水道施設整備の要望が提出されており、衛生的で安定した飲料水の供給が急務となっている。
---------	--

補正予算額	0
-------	---

<事業期間>	平成25年度～平成27年度
--------	---------------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	10,000
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	7,992
--------	-------

【事業の成果】	<平成25年度>
	・電気探査 1式
	・ボーリング調査 1式

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	7,992
計	7,992	

【今後の課題・方向性】	平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成27年度に整備事業完了予定。
-------------	---

(参考)	
前年度決算額	0

評価結果	平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成27年度に整備事業完了予定。
------	---

簡012	項目名	円通寺簡易水道整備事業費
------	-----	--------------

主要な施策	施設建設費	ページ	53
-------	-------	-----	----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	簡易水道事業費特別会計
款	簡易水道費
項	簡易水道費
目	簡易水道建設費

【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246

【9次総の施策体系】4201

【予算計上の経過】  
8月補正・P75（簡003）

【事業の概要】  
上水道統合のための円通寺簡易水道の整備方法は、隣接する上水道給水区域からの直接配水方式が決定しており、平成26年度～28年度（27～28は国庫補助対象事業）に整備する計画であった。  
当該配水管計画ルートは、現在、鳥取市水道局が整備中の河原工業団地用送水管の布設ルートと平行する。今年度、水道局が主要地方道『鳥取河原線』の長谷橋の両端部の河川区域内工事を施工するに当たって、河川管理者の鳥取県土整備事務所と占用協議を行う中で、河川区域内の同一箇所の掘削は同時施工するように指示された。  
このため、本来、平成26年度以降に整備予定であった、円通寺用配水管の内、当該部分に限定して、先行整備するもの。

<事業期間> 平成25年度～平成28年度

【事業の成果】  
<平成25年度>  
・配水管布設 L=50m  
・水道局への事務委任

【今後の課題・方向性】  
平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。平成28年度に整備事業完了予定。

(単位:千円)

当初予算額	0
-------	---

補正予算額	8,300
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	8,300
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	7,277
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	7,200
その他	0
一般財源	77
計	7,277

(参考)

前年度決算額	0
--------	---

評価結果	平成28年度末の上水道事業との事業統合へ向け、簡易水道施設整備計画により計画的に施設整備を進める。 平成28年度に整備事業完了予定。
------	---



簡013	項目名	長期借入金元金償還金
------	-----	------------

主要な施策	長期借入金元金償還金	ページ	53	所属名
-------	------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	簡易水道事業費特別会計
款	公債費
項	公債費
目	元金

(単位:千円)

当初予算額	259,010
-------	---------

補正予算額	1,416
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	260,426
-------	---------

本年度決算額	260,425
--------	---------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	95,334
	一般財源	165,091
計	260,425	

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	94,334
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	1,000

### 事業の概要

【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246

【9次総の施策体系】0202

【予算計上の経過】  
当初予算・P348（簡013）、12月補正・P77（簡005）

【事業の概要】  
簡易水道施設の建設、改修に伴う起債借入金元金の償還を行った。

【事業の成果】  
＜過去3年の実績＞  
平成23年度 237,083千円  
平成24年度 249,574千円  
平成25年度 260,425千円

【今後の課題・方向性】  
簡易水道施設整備計画により計画的に事業実施を行う。

(参考)

前年度決算額	249,574
--------	---------

評価結果	過去の簡易水道施設の建設、改修に伴う起債借入金元金の償還であり、今後も計画に従い償還していく。
------	---

農林水産部  
農村整備課

簡014	項目名	長期借入金利子償還金
------	-----	------------

主要な施策	長期借入金利子償還金	ページ	53	所属名
-------	------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	簡易水道事業費特別会計
款	公債費
項	公債費
目	利子

(単位:千円)

当初予算額	114,771
-------	---------

補正予算額	△ 1,761
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	113,010
-------	---------

本年度決算額	112,970
--------	---------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	41,647
一般財源	71,323
計	112,970

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	40,485
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	1,162
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】簡易水道係 0857-20-3246

【9次総の施策体系】0202

【予算計上の経過】  
当初予算・P348（簡014）、12月補正・P77（簡006）

【事業の概要】  
簡易水道施設の建設、改修に伴う起債借入金利子の償還を行った。

【事業の成果】  
＜過去3年の実績＞  
平成23年度 118,313千円  
平成24年度 114,131千円  
平成25年度 112,970千円

【今後の課題・方向性】  
簡易水道施設整備計画により計画的に事業実施を行う。

(参考)

前年度決算額	114,131
--------	---------

評価結果	過去の簡易水道施設の建設、改修に伴う起債借入金利子の償還であり、今後も計画に従い償還していく。
------	---

農林水産部  
農村整備課

公001	項目名	業務委託費
------	-----	-------

主要な施策	管理運営費等	ページ	55
-------	--------	-----	----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	公設地方卸売市場事業費特別会計
款	市場費
項	市場管理費
目	市場管理費

【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222

【9次総の施策体系】5103

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P369（公001）

【事業の概要】  
 公設地方卸売市場の業務を指定管理者である協同組合鳥取総合食品卸売市場に対し、管理運営業務を委託する。

【事業の成果】  
 公設地方卸売市場の業務を指定管理者に委託することにより民間活力の活用による効果的かつ効率的な施設運営を行った。  
 平成23年度 27,845千円  
 平成24年度 27,866千円  
 平成25年度 27,887千円

【今後の課題・方向性】  
 鳥取市の生鮮食料品の流通拠点である市場において、取引の適正化及び流通の円滑化を図るため、今後も指定管理者による管理運営を行う。

(単位:千円)

当初予算額	27,887
補正予算額	0

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	27,887
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	27,887
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	27,887
--------	--------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	27,887
	一般財源	0
計	27,887	

(参考)

前年度決算額	27,866
--------	--------

評価結果	鳥取市の生鮮食料品の流通拠点である公設市場において、取引の適正化及び流通の円滑化を図るため、今後も指定管理者による管理運営を行う。
------	---

公002	項目名	市場活性化事業費
------	-----	----------

主要な施策	管理運営費等	ページ	55
-------	--------	-----	----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	公設地方卸売市場事業費特別会計
款	市場費
項	市場管理費
目	市場管理費

【問合せ先】商業振興係 0857-20-3222

【9次総の施策体系】5103

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P369（公002）

【事業の概要】  
 指定管理者である協同組合鳥取総合食品卸売市場が行う活性化イベントに補助する。

【事業の成果】  
 市場に市民を呼び込むイベント（市場まつり）を行うことにより、市場の役割等を周知し、市場の活性化を図った。  
 平成23年度 500千円 来場者1,800人  
 平成24年度 500千円 来場者3,000人  
 平成25年度 500千円 来場者8,000人

【今後の課題・方向性】  
 公設市場の役割を市民に紹介し、開かれた市場を目指すため今後も継続して実施する。

(単位:千円)

当初予算額	500
補正予算額	0
予算流・充用額	0

最終予算額	500
本年度決算額	500

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	500
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	500
	一般財源	0
計	500	

(参考)

前年度決算額	500
--------	-----

評価結果	公設市場の場所も知らない市民も存在するなか、市場の役割を市民に紹介し、開かれた市場を目指すために、本事業は継続すべきである。
------	--

駐001	項目名	駐車場管理費
------	-----	--------

主要な施策	駐車場管理費	ページ	57	所属名
-------	--------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
駐車場事業費特別会計	
款	駐車場費
項	駐車場管理費
目	駐車場管理費

(単位:千円)	
当初予算額	18,967

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	18,967
-------	--------

本年度決算額	18,430
--------	--------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	18,430
	一般財源	0
計		18,430

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	18,430
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】管理・都市緑化係 0857-20-3252

【9次総の施策体系】4201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P250(駐001)

【事業の概要】  
 指定管理者制度を導入し、民間事業者等の創意と工夫に基づいた管理運営における質的向上と効率化を図る。

【事業の成果】  
 幸町駐車場施設維持管理運営費  
 指定管理料 8,690千円  
 区画線設置業務 414千円  
 アイドリングストップ看板設置業務 76千円  
 事務費等 21千円  
 公課費 836千円  
 繰出金 8,393千円

平成23年度 19,493千円  
 平成24年度 18,685千円  
 平成25年度 18,430千円

【今後の課題・方向性】  
 指定管理者と連携し、施設利用者の利便性の向上につながる維持管理を行う。

(参考)	
前年度決算額	18,685

評価結果	指定管理者の創意と工夫に基づいた管理運営により、質的向上と効率化を図る。
------	--------------------------------------

都市整備部  
 都市環境課

駐002	項目名	駐車場事業基金積立金
------	-----	------------

主要な施策	駐車場事業基金積立金	ページ	57	所属名
-------	------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
駐車場事業費特別会計	
款	駐車場費
項	駐車場管理費
目	駐車場管理費

(単位:千円)	
当初予算額	6,107

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	6,107
-------	-------

本年度決算額	6,107
--------	-------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	6,107
	一般財源	0
計		6,107

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	6,052
手数料	0
財産収入	55
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】管理・都市緑化係 0857-20-3252

【9次総の施策体系】4201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P350(駐002)

【事業の概要】  
 鳥取市駐車場事業基金条例に基づき基金を積み立てることにより、駐車場事業の円滑な推進を図る。

【事業の成果】  
 基金積立金 6,107千円

平成23年度 6,828千円  
 平成24年度 7,626千円  
 平成25年度 6,107千円

【今後の課題・方向性】  
 適切な維持管理運営を行っていく。

(参考)	
前年度決算額	7,626

評価結果	今後も施設の適正な維持管理のため、基金を積み立てる。
------	----------------------------

都市整備部  
都市環境課

国001	項目名	一般被保険者療養給付費
------	-----	-------------

主要な施策	一般被保険者療養給付費	ページ	61	所属名
-------	-------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)
款	保険給付費
項	療養諸費
目	一般被保険者療養給付費

(単位:千円)	
当初予算額	10,340,944

補正予算額	△ 154,845
-------	-----------

予算流・充用額	△ 5,257
---------	---------

最終予算額	10,180,842
-------	------------

本年度決算額	9,926,972
--------	-----------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	3,440,527
地方債	0
その他	5,579,251
一般財源	907,194
計	9,926,972

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	1,767
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	47,632
その他	5,529,852

### 事業の概要

【問合せ先】国民健康保険係 0857-20-3482

【9次総の施策体系】3202

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P351(国001)

【事業の概要】  
 国民健康保険の一般被保険者が病気やけがにより保険医療機関で必要な医療を受ける際に現物給付を行うもの。被保険者は一部負担金を負担するのみで治療が可能となる。

【事業の成果】  
 医療費のうち法令で定める被保険者の一部負担金相当額を控除した額を医療機関に支払うことにより、医療機会の均等化を図った。

療養給付費支出額  
 平成23年度 金額 9,932,130,386円  
 平成24年度 金額 10,042,976,350円  
 平成25年度 金額 9,926,972,074円

【今後の課題・方向性】  
 高齢化等による医療費の増加が見込まれる中、厳しい財政状況にある国民健康保険においては、医療費の適正化が重要課題となっている。今後、被保険者の重症化予防や健康の保持・増進に努めながら引き続き制度の円滑な運営に努めていく。

※その他財源のその他は、国民健康保険料他

(参考)	
前年度決算額	10,042,976

評価結果	高齢化等による医療費の増加が見込まれる中、厳しい財政状況にある国民健康保険においては、医療費の適正化が重要課題となっている。今後、被保険者の重症化予防や健康の保持・増進に努めながら引き続き制度の円滑な運営に努めていく。
------	---

福祉保健部  
 保険年金課

国002	項目名	退職被保険者等療養給付費
------	-----	--------------

主要な施策	退職被保険者等療養給付費	ページ	61
-------	--------------	-----	----

所属名	福祉保健部 保険年金課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)
款	保険給付費
項	療養諸費
目	退職被保険者等療養給付費

(単位:千円)	
当初予算額	1,144,702

補正予算額	△ 269,032
-------	-----------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	875,670
-------	---------

本年度決算額	835,136
--------	---------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	835,136
一般財源	0
計	835,136

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	1,298
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	2,814
その他	831,024

<p><b>事業の概要</b></p> <p>【問合せ先】給付係 0857-20-3482</p> <p>【9次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】          予算事業別概要目次          当初予算・P351(国002)</p> <p>【事業の概要】          国民健康保険の退職被保険者等が病気やけがにより保険医療機関で必要な医療を受ける際に現物給付を行うもの。被保険者は一部負担金を負担するのみで治療が可能となる。          ※退職被保険者等          退職者医療制度の対象者(60歳以上65歳未満)で、厚生年金もしくは各種共済組合の老齢年金等の受給者と被扶養者。</p> <p>【事業の成果】          医療費のうち法令で定める被保険者の一部負担金相当額を控除した額を医療機関に支払うことにより、医療機会の均等化を図った。          療養給付費支出額          平成23年度 801,598,294円          平成24年度 869,791,598円          平成25年度 835,135,786円</p> <p>【今後の課題・方向性】          退職者医療制度は制度廃止により経過措置期間終了後(平成27年度以降)は縮小の見込みである。</p> <p>※その他財源のその他は、国民健康保険料他</p>
---

(参考)	
前年度決算額	869,792

評価結果	退職者医療制度は制度廃止により経過措置期間終了後(平成27年度以降)は縮小の見込みである。
------	---



国003	項目名	一般被保険者高額療養費
------	-----	-------------

主要な施策	一般被保険者高額療養費	ページ	61	所属名
-------	-------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)
款	保険給付費
項	高額療養費
目	一般被保険者高額療養費

(単位:千円)	
当初予算額	1,481,711

補正予算額	△ 89,918
-------	----------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	1,391,793
-------	-----------

本年度決算額	1,324,435
--------	-----------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	348,323
地方債	0
その他	976,112
一般財源	0
計	1,324,435

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	976,112

### 事業の概要

【問合せ先】国民健康保険係 0857-20-3482

【9次総の施策体系】3202

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P352 (国003)

【事業の概要】  
 法令に定める医療費に対する一部負担金の上限額を超える額を支給し、多額の医療費がかかる治療を受けた場合でも安心して医療を受けられるようにするもの。

【事業の内容・実績】  
 高額療養費の支給により多額の医療費がかかる医療機会の均等化を図った。  
 平成23年度 1,282,202,651円  
 平成24年度 1,354,592,189円  
 平成25年度 1,324,435,393円

【今後の取り組み】  
 医療の高度化等に伴って高額医療費の増加が見込まれる中、厳しい財政状況にある国民健康保険においては、医療費の適正化が重要課題となっている。今後、被保険者の重症化予防や健康の保持・増進に努めながら引き続き制度の円滑な運営に努めていく。

※その他財源のその他は、国民健康保険料他

(参考)	
前年度決算額	1,354,592

評価結果	医療の高度化等に伴って高額医療費の増加が見込まれる中、厳しい財政状況にある国民健康保険においては、医療費の適正化が重要課題となっている。今後、被保険者の重症化予防や健康の保持・増進に努めながら引き続き制度の円滑な運営に努めていく。
------	---

福祉保健部  
 保険年金課

国004	項目名	退職被保険者等高額療養費
------	-----	--------------

主要な施策	退職被保険者等高額療養費	ページ	61
-------	--------------	-----	----

所属名	福祉保健部 保険年金課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)
款	保険給付費
項	高額療養費
目	退職被保険者等高額療養費

(単位:千円)	
当初予算額	228,356

補正予算額	△ 113,152
-------	-----------

予算流・充用額	5,258
---------	-------

最終予算額	120,462
-------	---------

本年度決算額	120,461
--------	---------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	120,461
	一般財源	0
計		120,461

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	120,461

<p><b>事業の概要</b></p> <p>【問合せ先】国民健康保険係 0857-20-3482</p> <p>【9次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】          予算事業別概要目次          当初予算・P352(国004)</p> <p>【事業の概要】          法令に定める医療費に対する一部負担金の上限額を超える額を支給し、退職被保険者等が多額の医療費がかかる治療を受けた場合でも安心して医療を受けられるようにするもの。</p> <p>※退職被保険者等          退職者医療制度の対象者(60歳以上65歳未満)で、厚生年金もしくは各種共済組合の老齢年金等の受給者と被扶養者。</p> <p>【事業の成果】          高額療養費の支給により多額の医療費がかかる医療機会の均等化を図った。          平成23年度 109,390,916円          平成24年度 132,784,769円          平成25年度 120,461,198円</p> <p>【今後の課題・方向性】          退職者医療制度は制度廃止により経過措置期間終了後(平成27年度以降)は縮小の見込みである。</p> <p>※その他財源のその他は、国民健康保険料他</p>
--

(参考)	前年度決算額	132,785
------	--------	---------

評価結果	退職者医療制度は制度廃止により経過措置期間終了後(平成27年度以降)は縮小の見込みである。
------	---

国005	項目名	出産育児一時金
------	-----	---------

主要な施策	出産育児一時金	ページ	61	所属名
-------	---------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)
款	保険給付費
項	出産育児諸費
目	出産育児一時金

(単位:千円)	
当初予算額	88,200

補正予算額	△ 8,400
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	79,800
-------	--------

本年度決算額	75,482
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	25,161
一般財源	50,321
計	75,482

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	25,161

### 事業の概要

【問合せ先】国民健康保険係 0857-20-3482

【9次総の施策体系】3202

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P353 (国005)

【事業の概要】  
 国民健康保険法第58条第1項に基づき、条例の定めるところにより出産育児一時金の支給を行うもの。被保険者が出産したとき、当該被保険者の属する世帯の世帯主に対し支給する。

【事業の成果】  
 1件あたり420,000円（産科医療保障制度に加入していない分娩機関での分娩等の場合は39万円）を支給した。  
 平成23年度 234件 97,740,028円  
 平成24年度 185件 76,924,300円  
 平成25年度 181件 75,481,909円

【今後の課題・方向性】  
 出産に係る費用負担の軽減のため、引き続き制度の円滑な運営に努めていく。

※その他財源のその他は、国民健康保険料

(参考)	
前年度決算額	76,924

評価結果	出産に係る費用負担の軽減のため、引き続き制度の円滑な運営に努めていく。
------	-------------------------------------

福祉保健部  
 保険年金課

国006	項目名	国民健康保険運営基金積立金
------	-----	---------------

主要な施策	国民健康保険運営基金積立金	ページ	62	所属名
-------	---------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)
款	積立金
項	積立金
目	積立金

(単位:千円)	
当初予算額	1

補正予算額	211,881
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	211,882
-------	---------

本年度決算額	211,882
--------	---------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	211,882
	一般財源	0
計	211,882	

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	211,882

### 事業の概要

【問合せ先】庶務係 0857-20-3481

【9次総の施策体系】3202

【予算計上の経過】  
予算事業別概要目次 なし

【事業の概要】  
国民健康保険運営準備基金への積立

【事業の成果】  
医療費の高騰等による不測の事態に備え、国民健康保険運営準備基金に積み立てを行った。

(積立実績)

	積立額	取崩額	年度末残高
平成21年度	2,026,183円	446,166,147円	0円
平成22年度	103,000円	103,000円	0円
平成23年度	0円	0円	0円
平成24年度	559,258,000円	0円	559,258,000円
平成25年度	211,881,887円	20,000,000円	751,139,887円

【今後の課題・方向性】  
国が示す基金保有額の目安は保険給付費の3年平均の5%とされており、安定的な国保の財政運営に必要な基金を保有する。

※その他財源のその他は、保険料他

(参考)	
前年度決算額	559,258

評価結果	医療費の高騰等による不測の事態に備えるためにも、基金の積立てに取り組んでいく。
------	---

福祉保健部  
保険年金課

国007	項目名	後期高齢者支援金
------	-----	----------

主要な施策	後期高齢者支援金	ページ	62
-------	----------	-----	----

所属名	福祉保健部 保険年金課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)
款	後期高齢者支援金等
項	後期高齢者支援金等
目	後期高齢者支援金

【問合せ先】庶務係 0857-20-3481

【9次総の施策体系】3202

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P353 (国006)

【事業の概要】  
 後期高齢者の医療給付を賄うため、医療保険者に課せられる支援金を拠出するもの。  
 拠出財源として国民健康保険被保険者が保険料を納付する。  
 1. 後期高齢者支援金：後期高齢者医療制度の医療費を賄うために拠出するもの。  
 2. 病床転換支援金：国が定める基準に基づき拠出するもの。

【事業の成果】  
 後期高齢者の医療給付費の財源として省令により算定された支援金を納付した。  
 平成23年度 2,177,564,553円  
 平成24年度 2,347,285,422円  
 平成25年度 2,460,157,995円

【今後の課題・方向性】  
 後期高齢者の増加に伴い、支援金の増加が予想されることから、保険料負担の在り方について検討していく必要がある。

※その他財源のその他は、国民健康保険料他

(単位:千円)

当初予算額	2,469,709
補正予算額	△ 9,551
予算流・充用額	0

最終予算額	2,460,158
-------	-----------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	1,140,410

本年度決算額	2,460,158
--------	-----------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	1,156,301
地方債	0
その他	1,140,410
一般財源	163,447
計	2,460,158

(参考)

前年度決算額	2,347,286
--------	-----------

評価結果	後期高齢者の増加に伴い、支援金の増加が予想されることから、保険料負担の在り方について検討していく必要がある。
------	--

国008	項目名	介護納付金
------	-----	-------

主要な施策	介護納付金	ページ	62	所属名
-------	-------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)
款	介護納付金
項	介護納付金
目	介護納付金

(単位:千円)	
当初予算額	1,128,520

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	1,128,520
-------	-----------

本年度決算額	1,123,662
--------	-----------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	588,325
地方債	0
その他	472,756
一般財源	62,581
計	1,123,662

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	472,756

### 事業の概要

【問合せ先】庶務係 0857-20-3481

【9次総の施策体系】3202

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次 なし

【事業の概要】  
 介護保険の給付費等をまかなうための納付金。第2号被保険者の介護納付金分を国民健康保険の医療保険料と一括して賦課・徴収し、社会保険診療報酬支払基金へ納付するもの。  
 当該年度概算額（第2号被保険者1人当たり負担見込額×第2号被保険者見込数）＋前々年度精算額

【事業の成果】  
 23年度 989,580,390円  
 24年度 1,051,111,225円  
 25年度 1,123,661,815円

【今後の課題・方向性】  
 要介護者の増加に伴い、納付金の増加が予想されることから、保険料負担のあり方について検討していく必要がある。

※その他財源のその他は、国民健康保険料他

(参考)	
前年度決算額	1,051,111

評価結果	介護保険事業の円滑な運営のため、今後も継続していく。
------	----------------------------

福祉保健部  
 保険年金課

国009	項目名	高額医療費共同事業拠出金
------	-----	--------------

主要な施策	高額医療費共同事業拠出金	ページ	62	所属名
-------	--------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)
款	共同事業拠出金
項	共同事業拠出金
目	高額医療費共同事業拠出金

(単位:千円)	
当初予算額	429,737

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	429,737
-------	---------

本年度決算額	421,245
--------	---------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	211,230
地方債	0
その他	210,015
一般財源	0
計	421,245

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	210,015

### 事業の概要

【問合せ先】庶務係 0857-20-3481

【9次総の施策体系】3202

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P354(国007)

【事業の概要】  
 医療技術の高度化等に伴い、高額な医療費の発生件数が年々増加し、小規模保険者を中心に各医療保険者の財政運営が不安定となる中、高額医療費の発生による影響を緩和するため、県内の市町村が拠出金を負担するもの。  
 レセプト1件あたり80万円を超える医療費を対象に、この拠出金を財源として、実際に発生した医療費に応じて各市町村に交付金が交付される。

【事業の成果】  
 鳥取県国民健康保険団体連合会が行う共同事業に拠出し、県内の市町村国保間の保険料の平準化、財政の安定化に資した。  
 平成23年度 390,568,019円  
 平成24年度 403,509,199円  
 平成25年度 421,245,074円

【今後の課題・方向性】  
 高額医療費の発生による国保財政への影響を緩和するため、今後も県内市町村による高額医療費共同事業を推進する。

※その他財源のその他は、国民健康保険料他

(参考)	
前年度決算額	403,509

評価結果	高額医療費の発生による国保財政への影響を緩和するため、今後も県内市町村による高額医療費共同事業を推進する。
------	---

福祉保健部  
 保険年金課

国010	項目名	保険財政共同安定化事業拠出金
------	-----	----------------

主要な施策	保険財政共同安定化事業拠出金	ページ	63	所属名
-------	----------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)
款	共同事業拠出金
項	共同事業拠出金
目	保険財政共同安定化事業拠出金

(単位:千円)	
当初予算額	1,995,461

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	1,995,461
-------	-----------

本年度決算額	1,952,815
--------	-----------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	1,952,815
一般財源	0
計	1,952,815

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	1,952,815

### 事業の概要

【問合せ先】庶務係 0857-20-3481

【9次総の施策体系】3202

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P354(国008)

【事業の概要】  
 医療技術の高度化等に伴い、高額な医療費の発生件数が年々増加し、小規模保険者を中心に各医療保険者の財政運営が不安定となる中、高額医療費の発生による影響を緩和するため、県内の市町村が拠出金を負担するもの。  
 レセプト1件あたり30万円を超える医療費(80万円まで)を対象に、この拠出金を財源として、実際に発生した医療費に応じて各市町村に交付金が交付される。

【事業の成果】  
 鳥取県国民健康保険団体連合会が主体となって、共同事業を行うことで、国保の安定化が図られた。  
 平成23年度 1,932,736,091円  
 平成24年度 1,986,104,068円  
 平成25年度 1,952,814,551円

【今後の課題・方向性】  
 高額医療費の発生による国保財政への影響を緩和するため、今後も県内市町村による保険財政共同安定化事業を推進する。

※その他財源のその他は、保険財政共同安定化事業交付金

(参考)	
前年度決算額	1,986,104

評価結果	高額医療費の発生による国保財政への影響を緩和するため、今後も県内市町村による保険財政共同安定化事業を推進する。
------	---

福祉保健部  
 保険年金課



国011	項目名	特定健康診査等事業費
------	-----	------------

主要な施策	特定健康診査等事業費	ページ	63	所属名
-------	------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	国民健康保険費特別会計(事業勘定)
款	保健事業費
項	特定健康診査等事業費
目	特定健康診査等事業費

(単位:千円)	
当初予算額	87,090

補正予算額	△ 37,099
-------	----------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	49,991
-------	--------

本年度決算額	42,488
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	29,016
地方債	0
その他	13,472
一般財源	0
計	42,488

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	13,472

### 事業の概要

【問合せ先】保健医療福祉連携課総合健診係 0857-20-0320

【9次総の施策体系】3102

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P355 (国009)

【事業の概要】  
 国保被保険者(40~74歳)を対象に、生活習慣病に着目した特定健診・特定保健指導を実施し、医療費の適正化を総合的に推進する。

【事業の成果】  
 ◇利用状況

	特定健診 (受診率)	特定保健指導 (利用率)
23年度	7,436人 (23.8%)	194人 (22.3%) 延515人
24年度	8,037人 (26.1%)	234人 (26.7%) 延662人
25年度	9,034人 (27.3%)	272人 (30.7%) 延870人 (見込み)

◇委託料

23年度	30,064,625円
24年度	37,892,100円
25年度	41,671,414円

【今後の課題・方向性】  
 鳥取市国保加入者の生活習慣病の発症及び重症化を抑制することにより、これらに係る医療費の増大を抑えることは、喫緊の課題である。平成26年度から、特定健診を無料化して、特定保健指導対象者の掘り起こしに努め、生活習慣病予防の取り組みを強力に推進していく。  
 ※その他財源のその他は、国民健康保険料他

(参考)

前年度決算額	38,838
--------	--------

評価結果	高齢者医療確保法により定められたもので、医療費適正化に結びつく事業である。今後もさらなる受診率向上に努め、特定保健指導対象者に対する生活習慣病予防の取り組みを強力に推進する必要がある。
------	--

国012	項目名	医科運営費
------	-----	-------

主要な施策	運営費	ページ	64	所属名
-------	-----	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	国民健康保険費特別会計(直診勘定)
款	総務費
項	医科施設管理費
目	一般管理費

(単位:千円)	
当初予算額	47,015

補正予算額	△ 3,482
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	43,533
-------	--------

本年度決算額	38,598
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	38,598
一般財源	0
計	38,598

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	120
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	4,500
諸収入	5,865
その他	28,113

### 事業の概要

【問合せ先】佐治町総合支所市民福祉課 0858-88-0212  
【9次総の施策体系】3101  
【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P355(国010)  
【事業の概要】  
 佐治地域の住民の健康・福祉の維持増進を図るため、診療所の維持、医師の確保を図り、地域医療サービスを提供する。  
 開設 平成2年4月2日  
 診療 内科、小児科、外科  
 職員 医師1名、看護師2名、事務(派遣)1名  
【事業の成果】  
 地域医療の確保・充実を目指して医療・保健・福祉の連携が取れた保健医療体制の確立に重点をおくとともに予防対策を積極的に推進し住民の健康づくりに努めた。  
 佐治診療所(医科)の運営に要する経費

	平成23年度	平成24年度	平成25年度
年間診療日数	220日	213日	214日
年間件数	6,453件	6,803件	6,352件
1日平均	29.3件	31.9件	29.7件
診療報酬収入	86,053,458円	82,145,405円	79,538,159円
その他雑入	10,281,002円	9,608,642円	9,396,630円
その他収入	9,932,550円	13,281,739円	13,334,131円
収入計	106,267,010円	105,035,786円	102,268,920円
支出計	100,879,560円	95,944,394円	87,291,293円
差額	5,387,450円	9,091,392円	14,977,627円

※その他雑入は健診、予防接種等  
【今後の課題・方向性】  
 住民の健康維持を図るため、医師の確保及び収益の増加に努めながら、引き続き地域医療サービスの提供に努めていく。  
 ※その他財源のその他は、診療収入他

(参考)	
前年度決算額	33,512

評価結果	住民の健康維持を図るため、医師の確保及び収益の増加に努めながら、引き続き地域医療サービスの提供に努めていく。
------	--

福祉保健部  
 保険年金課

国013	項目名	医科保健事業費
------	-----	---------

主要な施策	保健事業費	ページ	64
-------	-------	-----	----

所属名	福祉保健部 保険年金課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

会計名	国民健康保険費特別会計(直診勘定)
款	総務費
項	医科施設管理費
目	一般管理費

(単位:千円)	
当初予算額	5,078

補正予算額	1,237
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	6,315
-------	-------

本年度決算額	5,378
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	2,299
一般財源	3,079
計	5,378

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	2,299
諸収入	0
その他	0

<p><b>事業の概要</b></p> <p>【問合せ先】佐治町総合支所市民福祉課 0858-88-0212</p> <p>【9次総の施策体系】3101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P356(国011)</p> <p>【事業の概要】 保健・医療福祉の連携を深めながら、健康づくりから疾病の予防、早期発見、治療、リハビリテーションに至る健康事業を幅広く実施し、住民の健康に努める。</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> <th colspan="2">平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>&lt;健康相談&gt;</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>総合相談窓口事業</td> <td>42回</td><td>224人</td> <td>42回</td><td>155人</td> <td>35回</td><td>111人</td> </tr> <tr> <td>一般健康相談</td> <td>69回</td><td>685人</td> <td>69回</td><td>545人</td> <td>17回</td><td>386人</td> </tr> <tr> <td>選果場健康相談</td> <td>4回</td><td>121人</td> <td>2回</td><td>41人</td> <td>2回</td><td>40人</td> </tr> <tr> <td>&lt;健康教育&gt;</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>糖尿病等健康教室</td> <td>11回</td><td>116人</td> <td>12回</td><td>108人</td> <td>12回</td><td>114人</td> </tr> <tr> <td>じゃんしゃん体操教室</td> <td>22回</td><td>174人</td> <td>23回</td><td>154人</td> <td>88回</td><td>416人</td> </tr> <tr> <td>地区健康教室</td> <td>19回</td><td>387人</td> <td>9回</td><td>239人</td> <td>11回</td><td>241人</td> </tr> <tr> <td>高齢者健康教室</td> <td>10回</td><td>164人</td> <td>3回</td><td>61人</td> <td>3回</td><td>51人</td> </tr> <tr> <td>禁煙指導教</td> <td></td><td>20人</td> <td></td><td>10人</td> <td></td><td>11人</td> </tr> <tr> <td>&lt;訪問指導&gt;</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>高血圧・健診フォロー等</td> <td></td><td>67人</td> <td></td><td>48人</td> <td></td><td>41人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の課題・方向性】 引き続き各種相談事業等による疾病予防・健康教育活動に取組み、地域住民の健康維持に努める。</p>		平成23年度		平成24年度		平成25年度		<健康相談>							総合相談窓口事業	42回	224人	42回	155人	35回	111人	一般健康相談	69回	685人	69回	545人	17回	386人	選果場健康相談	4回	121人	2回	41人	2回	40人	<健康教育>							糖尿病等健康教室	11回	116人	12回	108人	12回	114人	じゃんしゃん体操教室	22回	174人	23回	154人	88回	416人	地区健康教室	19回	387人	9回	239人	11回	241人	高齢者健康教室	10回	164人	3回	61人	3回	51人	禁煙指導教		20人		10人		11人	<訪問指導>							高血圧・健診フォロー等		67人		48人		41人
	平成23年度		平成24年度		平成25年度																																																																																						
<健康相談>																																																																																											
総合相談窓口事業	42回	224人	42回	155人	35回	111人																																																																																					
一般健康相談	69回	685人	69回	545人	17回	386人																																																																																					
選果場健康相談	4回	121人	2回	41人	2回	40人																																																																																					
<健康教育>																																																																																											
糖尿病等健康教室	11回	116人	12回	108人	12回	114人																																																																																					
じゃんしゃん体操教室	22回	174人	23回	154人	88回	416人																																																																																					
地区健康教室	19回	387人	9回	239人	11回	241人																																																																																					
高齢者健康教室	10回	164人	3回	61人	3回	51人																																																																																					
禁煙指導教		20人		10人		11人																																																																																					
<訪問指導>																																																																																											
高血圧・健診フォロー等		67人		48人		41人																																																																																					

(参考)	
前年度決算額	4,658

評価結果	引き続き各種相談事業等による疾病予防・健康教育活動に取組み、地域住民の健康維持に努める。
------	--

国014	項目名	歯科運営費
------	-----	-------

主要な施策	運営費	ページ	64	所属名
-------	-----	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	国民健康保険費特別会計(直診勘定)
款	総務費
項	歯科施設管理費
目	一般管理費

(単位:千円)	
当初予算額	7,977

補正予算額	292
-------	-----

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	8,269
-------	-------

本年度決算額	6,993
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	6,993
一般財源	0
計	6,993

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	950
その他	6,044

### 事業の概要

【問合せ先】佐治町総合支所市民福祉課 0858-88-0212  
 【9次総の施策体系】3101  
 【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P356(国012)  
 【事業の概要】  
 高齢化率が高く歯科医院のない佐治地域における歯科診療所の維持及び医師の確保を図り、良好な歯科医療の確保と地域住民の健康管理に努めている。  
 開設 平成元年4月1日(旧診療所は昭和53年5月1日～平成元年3月31日まで診療)  
 職員 歯科医師1名、衛生士3名(うち嘱託1名)、技工士1名  
 【事業の効果】  
 包括的地域医療の拠点として、保健・医療・福祉の連携を図り、口腔衛生の普及・住民の健康づくりに努めた。  
 佐治診療所(歯科)の運営に要する経費

	平成23年度	平成24年度	平成25年度
年間診療日数	254日	252日	248日
年間件数	4,625件	4,283件	4,576件
1日平均	18.2件	17.0件	18.5人
診療報酬収入	32,575,309円	32,059,349円	32,801,134円
その他雑入	912,697円	1,000,783円	949,723円
その他収入	7,753,000円	4,047,166円	26,267,140円
収入計	41,241,006円	37,107,298円	60,017,997円
支出計	39,362,840円	38,137,760円	63,269,325円
差額	1,878,166円	△1,030,462円	△3,251,328円

※その他雑入は健診等  
 【今後の課題・方向性】  
 住民の健康維持を図るため、医師の確保及び収益の増加に努めながら、引き続き地域医療サービスの提供に努めていく。  
 ※その他財源のその他は、診療収入他

(参考)

前年度決算額	5,750
--------	-------

評価結果	住民の健康維持を図るため、医師の確保及び収益の増加に努めながら、引き続き地域医療サービスの提供に努めていく。
------	--

福祉保健部  
 保険年金課

国015	項目名	歯科保健事業費
------	-----	---------

主要な施策	保健事業費	ページ	64	所属名
-------	-------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	国民健康保険費特別会計(直診勘定)
款	総務費
項	歯科施設管理費
目	一般管理費

(単位:千円)	
当初予算額	8,408

補正予算額	△ 130
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	8,278
-------	-------

本年度決算額	8,239
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	3,231
一般財源	5,008
計	8,239

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	3,231
諸収入	0
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】佐治町総合支所市民福祉課 0858-88-0212

【9次総の施策体系】3101

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P357 (国013)

【事業の概要】  
 保健・医療福祉の連携を深めながら、口腔衛生管理に努め、住民の健康維持を図る。

	平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
総合相談窓口事業	42回	124人	42回	111人	40回	114人
介護予防歯科教室	7回	91人	4回	86人	5回	60人
成人歯科教室	5回	96人	5回	68人	6回	66人
歯科教室	10回	141人	10回	135人	9回	162人
園児・児童・生徒への教室	5回	256人	5回	235人	7回	354人
乳幼児歯科相談	10回	121人	12回	135人	11回	164人
成人歯科相談		177人		137人		131人
高齢者歯科相談		82人		109人		65人
口腔ケア指導		—		166人		157人

【今後の課題・方向性】  
 引き続き各種保健事業により口腔衛生管理に努め、住民の健康維持を図る。

(参考)	
前年度決算額	8,369

評価結果	引き続き各種保健事業により口腔衛生管理に努め、住民の健康維持を図る。
------	------------------------------------

福祉保健部  
 保険年金課

国016	項目名	医療用衛生材料費
------	-----	----------

主要な施策	医療用衛生材料費	ページ	64	所属名
-------	----------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	国民健康保険費特別会計(直診勘定)
款	医業費
項	医科医業費
目	医療用衛生材料費

(単位:千円)	
当初予算額	39,700

補正予算額	6,863
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	46,563
-------	--------

本年度決算額	41,953
--------	--------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	41,953
	一般財源	0
計		41,953

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	41,953

### 事業の概要

【問合せ先】佐治町市民福祉課 0858-88-0212

【9次総の施策体系】3101

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 12月補正予算・P78(国002)

【事業の概要】  
 佐治診療所(医科)の診療、投薬等に要する経費。

【事業の成果】  
 診療、投薬等に必要な衛生材料及び器材等を調達した。  
 平成23年度 47,037,078円  
 平成24年度 47,670,713円  
 平成25年度 41,952,632円

【今後の課題・方向性】  
 衛生材料等の適正かつ計画的な購入により、佐治診療所(医科)の健全運営に努めていく。

※その他財源のその他は、診療収入

(参考)	
前年度決算額	47,671

評価結果	衛生材料等の適正かつ計画的な購入により、佐治診療所(医科)の健全運営に努めていく。
------	---

福祉保健部  
 保険年金課

国017	項目名	長期借入金元金償還金
------	-----	------------

主要な施策	長期借入金元金償還金	ページ	64	所属名
-------	------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	国民健康保険費特別会計(直診勘定)
款	公債費
項	公債費
目	元金

(単位:千円)	
当初予算額	881

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	881
-------	-----

本年度決算額	880
--------	-----

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	264
	一般財源	616
計	880	

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	264
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】佐治町総合支所市民福祉課 0858-88-0212

【9次総の施策体系】0202

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P357(国014)

【事業の概要】  
 診療所(医科)の施設整備に係る起債の元金償還金  
 起債年月 借入金額 内容  
 平成17年3月 5,200千円 レントゲン(X線テレビシステム)  
 平成18年3月 1,000千円 自動現像機  
 平成20年3月 1,700千円 施設改修工事(屋内通路、応接・更衣室新設等)

【事業の成果】  
 償還金  
 平成23年度 1,684,939円  
 平成24年度 1,288,193円  
 平成25年度 880,350円

【今後の課題・方向性】  
 地域医療の維持・向上及び診療所の健全経営に努めながら、機器購入等に活用した起債の償還を行う。

(参考)	
前年度決算額	1,288

評価結果	地域医療の維持・向上及び診療所の健全経営に努めながら、機器購入等に活用した起債の償還を行う。
------	--

福祉保健部  
 保険年金課

国018	項目名	長期借入金利子償還金
------	-----	------------

主要な施策	長期借入金利子償還金	ページ	64	所属名
-------	------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	国民健康保険費特別会計(直診勘定)
款	公債費
項	公債費
目	利子

(単位:千円)	
当初予算額	53

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	53
-------	----

本年度決算額	53
--------	----

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	16
一般財源	37
計	53

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	16
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】佐治町総合支所市民福祉課 0858-88-0212

【9次総の施策体系】0202

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P358(国015)

【事業の概要】  
 診療所(医科)の施設整備に係る起債の利子償還金  
 起債年月 借入金額 内容  
 平成17年3月 5,200千円 レントゲン(X線テレビシステム)  
 平成18年3月 1,000千円 自動現像機  
 平成20年3月 1,700千円 施設改修工事(屋内通路、応接・更衣室新設等)

【事業の成果】

	利子償還金
平成23年度	94,119円
平成24年度	67,933円
平成25年度	52,794円

【今後の課題・方向性】  
 地域医療の維持・向上及び診療所の健全経営に努めながら、機器購入等に活用した起債の償還を行う。

(参考)	
前年度決算額	68

評価結果	地域医療の維持・向上及び診療所の健全経営に努めながら、機器購入等に活用した起債の償還を行う。
------	--

福祉保健部  
 保険年金課



高障住001	項目名	高齢者住宅整備資金貸付事業費
--------	-----	----------------

主要な施策	高齢者住宅整備資金貸付事業費	ページ	69
-------	----------------	-----	----

所属名	福祉保健部 高齢社会課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

会計名	高齢者住宅整備資金貸付事業費特別会計
款	高齢者住宅整備資金貸付事業費
項	高齢者住宅整備資金貸付事業費
目	高齢者住宅整備資金貸付事業費

(単位:千円)	
当初予算額	2,532

補正予算額	△ 2,500
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	32
-------	----

本年度決算額	2
--------	---

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	2
一般財源	0
計	2

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	2

<b>事業の概要</b>	
【問合せ先】高齢者福祉係 0857-20-3453	
【9次総の施策体系】3201	
【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P359 (高障住001)	
【事業の概要】 高齢者の居住環境整備のための増築・改修等が経済的に困難な世帯に対し、低金利で整備資金の貸付を行う。 ・貸付対象者 市内に居住し、60歳以上の高齢者と同居する60歳未満の家族 ・対象事業 高齢者の専用居室等の増改築 (新築は対象外) ・貸付金額 500千円～2,500千円 ・貸付利率 年3.5%以内 (財政融資資金の利率により変動) ・償還期間、方法 10年以内 元利均等半年賦償還 (6月・12月)	
【事業の成果】	
	貸付件数 事業費(事務費)
平成23年度実績	0件 2千円
平成24年度実績	0件 2千円
平成25年度実績	0件 2千円
【今後の課題・方向性】 高齢者人口の増加等により、高齢者向けの住宅改修・増改築のニーズは高く、事業継続は必要である。	
※その他財源のその他は、前年度繰越金	

(参考)	
前年度決算額	2

評価結果	高齢者人口の増加等により、高齢者向けの住宅改修・増改築のニーズは高く、事業継続は必要である。
------	--

高障住002	項目名	長期借入金元金償還金
--------	-----	------------

主要な施策	長期借入金元金償還金	ページ	69
-------	------------	-----	----

所属名	福祉保健部 高齢社会課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	【問合せ先】高齢者福祉係 0857-20-3453
-------	---------------------------

会計名	高齢者住宅整備資金貸付事業費特別会計
款	公債費
項	公債費
目	元金

【9次総の施策体系】	0202
【予算計上の経過】	予算事業別概要目次 当初予算・P359（高障住002）
【事業の概要】	高齢者住宅整備資金貸付事業を行うため、財務省より財政融資資金の借入をしており、その元金償還金
【事業の成果】	当年度の償還金の返済を行った。
	平成23年度実績 1,767千円 平成24年度実績 1,560千円 平成25年度実績 1,574千円
【今後の課題・方向性】	完済まで着実に返済を実施していく。
	※その他財源のその他は、前年度繰越金

(単位:千円)	
当初予算額	1,574

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	1,574
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	1,457
その他	117

本年度決算額	1,574
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	1,574
一般財源	0
計	1,574

(参考)	
前年度決算額	1,560

評価結果	完済まで着実に償還を実施していく。
------	-------------------

高障住003	項目名	長期借入金利子償還金
--------	-----	------------

主要な施策	長期借入金利子償還金	ページ	69
-------	------------	-----	----

所属名	福祉保健部 高齢社会課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	
-------	--

会計名	高齢者住宅整備資金貸付事業費特別会計
款	公債費
項	公債費
目	利子

【問合せ先】高齢者福祉係 0857-20-3453

【9次総の施策体系】0202

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P360（高障住003）

【事業の概要】  
 高齢者住宅整備資金貸付事業を行うため、財務省より財政融資資金の借入をしており、その利子償還金

【事業の成果】  
 当年度の利子の償還を行った。

平成23年度実績 69千円  
 平成24年度実績 49千円  
 平成25年度実績 31千円

【今後の課題・方向性】  
 完済まで着実に償還を実施していく。

※その他財源のその他は、前年度繰越金

(単位:千円)	
当初予算額	72

補正予算額	△41
-------	-----

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	31
-------	----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	12
その他	19

本年度決算額	31
--------	----

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	31
	一般財源	0
計	31	

(参考)	
前年度決算額	49

評価結果	完済まで着実に償還を実施していく。
------	-------------------

高障住004	項目名	障害者住宅整備資金貸付事業費
--------	-----	----------------

主要な施策	一般会計へ繰出	ページ	70
-------	---------	-----	----

所属名	福祉保健部 障がい福祉課
-----	-----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要
-------

会計名	障害者住宅整備資金貸付事業費特別会計
款	諸支出金
項	繰出金
目	一般会計へ繰出

【問合せ先】障がい者福祉係 0857-20-3474

【9次総の施策体系】3201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P360（高障住004）

【事業の概要】  
 本市に居住する重度の障がい者（身障1級～4級所持者、療育手帳「A」所持者）またはその障がい者と同居する親族に対し、障がい者の居住環境を整備する資金として融資するものであり、その貸付金1件あたり2,500千円までとし、返済期限は10年以内の半年賦元利均等償還とする。

【事業の成果】  
 貸付実績なし

【今後の課題・方向性】  
 住宅改良助成事業の活用により貸付実績が減少している。

(単位:千円)

当初予算額	0
補正予算額	60
予算流・充用額	0

最終予算額	60
本年度決算額	60

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	60
その他	0

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	60
	一般財源	0
計	60	

(参考)

前年度決算額	187
--------	-----

評価結果	重度障がい者の住宅環境を整備するためには必要であり今後も継続する。
------	-----------------------------------

住001	項目名	事務費
------	-----	-----

主要な施策	事務費	ページ	72
-------	-----	-----	----

所属名	総務部人権政策監 人権推進課
-----	-------------------

年度	H25
----	-----

事業の概要
-------

会計名	住宅新築資金等貸付事業費特別会計
款	住宅新築資金等貸付事業費
項	住宅新築資金等貸付事業費
目	住宅新築資金等貸付事業費

【問合せ先】同和対策係 0857-20-3141

【9次総の施策体系】2201

【予算計上の経過】  
事業別概要目次  
当初予算・P361（住001）

【事業の概要】  
対象地域において、住宅の新築、改修及び宅地の取得を促進することにより住環境の改善を図ることを目的とした住宅新築資金等貸付事業である。貸付事業は平成8年度をもって終了している。現在は貸付金の回収および起債の償還事務。

【事業の成果】  
住宅新築資金等貸付金の集金等に係る事務費  
23年度 2,924千円  
24年度 2,226千円  
25年度 2,801千円

【今後の課題・方向性】  
貸付金の回収及び起債の償還事務に努める。

(単位:千円)

当初予算額	3,207
補正予算額	△ 385

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	2,822
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	2,801
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	2,079
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	722
計	2,801	

(参考)

前年度決算額	2,226
--------	-------

評価結果	住宅新築資金等貸付金の円滑な償還事務に努めるため、引き続き継続する。
------	------------------------------------

住002	項目名	長期借入金元金償還金
------	-----	------------

主要な施策	長期借入金元金償還金	ページ	72
-------	------------	-----	----

所属名	総務部人権政策監 人権推進課
-----	-------------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	住宅新築資金等貸付事業費特別会計
款	公債費
項	公債費
目	元金

【問合せ先】同和対策係 0857-20-3141

【9次総の施策体系】2201

【予算計上の経過】  
事業別概要目次  
当初予算・P361（住002）

【事業の概要】  
対象地域において、住宅の新築、改修及び宅地の取得を促進することにより住環境の改善を図ることを目的とした住宅新築資金等貸付事業である。貸付事業は平成8年度をもって終了している。現在は貸付金の起債元金の償還。

【事業の成果】  
住宅新築資金等貸付金長期借入金元金償還金  
23年度 59,185千円  
24年度 42,229千円  
25年度 43,743千円

【今後の課題・方向性】  
貸付金の起債元金の円滑な償還に努める。

\* その他の財源のその他は、繰越金。

(単位:千円)

当初予算額	41,563
補正予算額	2,180

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	43,743
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	31,500
その他	8,526

本年度決算額	43,743
--------	--------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	40,025
	一般財源	3,718
計	43,743	

(参考)

前年度決算額	42,229
--------	--------

評価結果	住宅新築資金等貸付金の起債元金の円滑な償還に努めるため、引き続き継続する。
------	---------------------------------------

住003	項目名	長期借入金利子償還金
------	-----	------------

主要な施策	長期借入金利子償還金	ページ	72
-------	------------	-----	----

所属名	総務部人権政策監 人権推進課
-----	-------------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	住宅新築資金等貸付事業費特別会計
款	公債費
項	公債費
目	利子

【問合せ先】同和対策係 0857-20-3141

【9次総の施策体系】2201

【予算計上の経過】  
事業別概要目次  
当初予算・P362（住003）

【事業の概要】  
対象地域において、住宅の新築、改修及び宅地の取得を促進することにより住環境の改善を図ることを目的とした住宅新築資金等貸付事業である。貸付事業は平成8年度をもって終了している。現在は貸付金の起債利子の償還。

【事業の成果】  
住宅新築資金等貸付金長期借入金利子償還金  
23年度 13,222千円  
24年度 10,725千円  
25年度 8,704千円

【今後の課題・方向性】  
貸付金の起債利子の円滑な償還に努める。

(単位:千円)

当初予算額	8,745
補正予算額	△41

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	8,704
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	8,704
その他	0

本年度決算額	8,704
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	8,704
	一般財源	0
計	8,704	

(参考)

前年度決算額	10,725
--------	--------

評価結果	住宅新築資金等貸付金の起債利子の円滑な償還に努めるため、引き続き継続する。
------	---------------------------------------

土001	項目名	土地取得費事務費
------	-----	----------

主要な施策	事務費	ページ	74
-------	-----	-----	----

所属名	総務部総務調整監 財産経営課
-----	-------------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	【問合せ先】財産政策第一係 0857-20-3851  【9次総の施策体系】0202  【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P363（土001）  【事業の概要】 公用または公共用に供する土地、公共の利益のために取得する必要がある土地等をあらかじめ取得することにより事業の円滑な執行を図るため、土地開発基金を設置し、その運用益金の管理を行う。  【事業の成果】 土地開発基金の確実かつ効率的な運用管理を行うとともに、土地開発公社に対して11億円の長期貸付を行うため、一般会計から6億円繰り入れ、基金の積み増しを行った。  【今後の課題・方向性】 確実かつ効率的な運用に努めると共に、基金の有効活用を図る。
-------	--

会計名	土地取得費特別会計
款	土地取得事業費
項	土地取得事業費
目	事務費

(単位:千円)	
当初予算額	1,086

補正予算額	599,601
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	600,687
-------	---------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	679
寄付金	0
繰入金	600,000
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	600,679
--------	---------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	600,679
	一般財源	0
	計	600,679

(参考)	
前年度決算額	273,740

評価結果	鳥取市土地開発基金条例に基づき、適正な運用を行う。
------	---------------------------



土002	項目名	一般会計へ繰出
------	-----	---------

主要な施策	一般会計へ繰出	ページ	74
-------	---------	-----	----

所属名	総務部総務調整監 財産経営課
-----	-------------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	土地取得費特別会計
款	諸支出金
項	繰出金
目	一般会計へ繰出

(単位:千円)	
当初予算額	0

補正予算額	2,059,953
-------	-----------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	2,059,953
-------	-----------

本年度決算額	2,059,952
--------	-----------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	2,059,952
一般財源	0
計	2,059,952

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	2,059,952
諸収入	0
その他	0

【問合わせ先】財産政策第一係 0857-20-3851

【9次総の施策体系】0202

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 7月補正（7月19日提案分）・P1（土001）  
 7月補正（7月29日提案分）・P3（土001）

【事業の目的及び効果】  
 土地開発基金を活用し、効率的に公用または公共用に供する土地、公共の利益のために必要のある土地を取得するため、一般会計へ繰出しを行うものである。  
 土地開発基金の一部を取り崩し一般会計へ繰出して、学校用地および三洋電機（株）南吉方工場跡地を取得する財源とした。

【今後の課題・方向性】  
 確実かつ効率的な運用に努めるとともに、基金の有効活用を図る。

(参考)	
前年度決算額	0

評価結果	特別会計からの繰出しに必要な処理
------	------------------

墓001	項目名	第二いなば墓苑用地取得費
------	-----	--------------

主要な施策	第二いなば墓苑用地取得費	ページ	76
-------	--------------	-----	----

所属名	環境下水道部 生活環境課
-----	-----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要
-------

会計名	墓苑事業費特別会計
款	墓苑費
項	墓苑費
目	墓苑費

【問合せ先】環境衛生係 0857-20-3216

【9次総の施策体系】4201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P364（墓001）

【事業の概要】  
 墓地使用料収入をもって、債務負担行為により取得した第二いなば墓苑の用地等にかかる費用を鳥取市土地開発公社に償還する。

【事業の成果】  
 平成23年度 15,500千円  
 平成24年度 20,690千円  
 平成25年度 15,619千円

【今後の課題・方向性】  
 平成26年度で償還完了予定。

(単位:千円)	当初予算額	7,880
---------	-------	-------

補正予算額	7,739
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	15,619
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	15,619
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	15,619
--------	--------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	15,619
	一般財源	0
計	15,619	

(参考)	前年度決算額	20,690
------	--------	--------

評価結果	平成26年度で償還完了の予定である。
------	--------------------

墓002	項目名	墓地管理費
------	-----	-------

主要な施策	墓地管理費	ページ	76	所属名
-------	-------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	墓苑事業費特別会計
款	墓苑費
項	墓苑費
目	墓苑費

(単位:千円)	
当初予算額	18,705

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	18,705
-------	--------

本年度決算額	18,066
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	18,066
一般財源	0
計	18,066

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	16,717
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	1,349

### 事業の概要

【問合せ先】環境衛生係 0857-20-3216

【9次総の施策体系】4201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P364 (墓002)

【事業の概要】  
 市内10か所(丸山・円護寺・いなば・末恒・第二いなば、新市域5か所)に設置・管理している市営墓地の適正な維持管理を行うことで、墓石等の保護及び参拝者の安全確保を図っている。また、市営墓地が平成28年度中に、使用済みの状態になることが見込まれるため、恒久的な墓地需要に対応するため「第二いなば墓苑」を拡張し、新しく墓地を造成する。

【事業の成果】  
 市営墓地の維持管理を行った。  
 第二いなば墓苑第三期工事における基本設計を行った。  
 平成23年度 3,304千円  
 平成24年度 8,545千円  
 平成25年度 18,066千円

【今後の課題・方向性】  
 市営墓地の現状把握し計画的に修繕等を行い、墓石等の保護及び参拝者の安全確保を図る。また、債務負担行為を行い、既存の第二いなば墓苑との継続性を鑑み、同墓苑の用地代行取得・敷地造成を行った鳥取市土地開発公社に用地代行取得及び敷地造成業務を依頼する。

(参考)	
前年度決算額	8,545

評価結果	市営墓地の維持管理を行い、墓石の保護・参拝者の安全確保を図る。また、市営墓地が平成28年度中には使用済みとなることが見込まれる。恒久的な墓地需要に対応するため「第二いなば墓苑」を拡張し、新しく墓地を造成することが必要である。
------	--

環境下水道部  
生活環境課

介001	項目名	介護サービス等諸費
------	-----	-----------

主要な施策	介護サービス等諸費	ページ	78	所属名
-------	-----------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
介護保険費特別会計	
款	保険給付費
項	介護サービス等諸費
目	介護サービス等諸費

(単位:千円)	
当初予算額	15,427,031

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	15,427,031
-------	------------

本年度決算額	14,908,697
--------	------------

区分	決算額
国・県支出金	5,871,542
地方債	0
その他	7,173,639
一般財源	1,863,516
計	14,908,697

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	250,248
諸収入	600
その他	6,922,791

### 事業の概要

【問合せ先】 賦課・徴収係 0857-20-3452  
【9次総の施策体系】 3202  
【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P365 (介001)

【事業の概要】  
 介護保険は、加齢による病気等で介護が必要な人に対して介護サービスを提供する制度として、国民の共同連帯の理念に基づき平成12年4月に創設された。介護サービス等諸費では、介護サービスを利用した要介護1～5の本市被保険者に対して、約9割を保険給付として支給する。

①鳥取県国保連合会からの一括請求に対して支払を行う。  
 (居宅介護サービス)・訪問介護・通所介護 など  
 (施設介護サービス)・介護老人福祉施設 など  
 (地域密着型サービス)・小規模多機能型居宅介護 など

②被保険者から申請があった場合に支払を行う。  
 ・特定福祉用具販売 ・住宅改修費 ・高額介護サービス費

【事業の成果】  
 加齢や病気等で常時介護が必要となっても、介護サービスを利用しながら、住み慣れた地域で安心・安全に生活する仕組みの定着に繋がる。

<介護給付費の推移>  
 平成23年度決算額 13,167,575千円 (H23.3～24.2利用分)  
 平成24年度決算額 14,083,053千円 (H24.3～25.2利用分)  
 平成25年度決算額 14,908,697千円 (H25.3～26.2利用分)

【今後の課題・方向性】  
 今後ますます高齢者人口が増加する中で、要介護認定者についても増加傾向にあり、介護サービス費の増大が予想される。このような中、重篤化の予防や介護給付費の適正化の取組により、持続可能な介護保険制度の構築が求められている。

※その他財源のその他は介護保険料他

(参考)	
前年度決算額	14,083,053

評価結果	今後ますます高齢者人口が増加する中で、要介護認定者についても増加傾向にあり、介護サービス費の増大が余儀なくされる。
------	---

福祉保健部  
 高齢社会課

介002	項目名	介護予防サービス等諸費
------	-----	-------------

主要な施策	介護予防サービス等諸費	ページ	78	所属名
-------	-------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	介護保険費特別会計
款	保険給付費
項	介護予防サービス等諸費
目	介護予防サービス等諸費

(単位:千円)	
当初予算額	878,487

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	878,487
-------	---------

本年度決算額	853,532
--------	---------

区分	決算額
国・県支出金	336,161
地方債	0
その他	410,684
一般財源	106,687
計	853,532

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	14,284
諸収入	0
その他	396,400

### 事業の概要

【問合せ先】 賦課・徴収係 0857-20-3452  
 【第9次総の施策体系】 3202  
 【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P365 (介002)

【事業の概要】  
 介護保険は、加齢による病気等で介護が必要な人に対して介護サービスを提供する制度として、国民の共同連帯の理念に基づき平成12年4月に創設された。介護予防サービス等諸費では、介護予防サービスを利用した要支援1～2の本市被保険者に対して、約9割を保険給付として支給する。

① 県国保連合会からの一括請求に対して支払を行う。  
 (介護予防サービス費)・介護予防訪問介護・介護予防通所介護 など  
 (地域密着型介護予防サービス費)・介護予防小規模多機能型居宅介護 など

② 被保険者からの申請があった場合には支払を行う。  
 ・特定介護予防福祉用具販売 ・介護予防住宅改修費 ・高額介護予防サービス費

【事業の成果】  
 介護予防サービスを利用し、要介護状態の軽減・悪化防止のための支援や日常生活の支援を受けながら、住み慣れた地域で安心・安全に生活する仕組みの定着に繋がる。

<介護給付費の推移>  
 平成23年度決算額 760,911千円 (H23.3～24.2利用分)  
 平成24年度決算額 818,909千円 (H24.3～25.2利用分)  
 平成25年度決算額 853,532千円 (H24.3～25.2利用分)

【今後の課題・方向性】  
 今後ますます高齢者人口が増加する中で、要支援認定者についても増加傾向にあり、介護予防サービス費の増大が予想される。このような中、介護予防や介護予防給付費の適正化の取組により、持続可能な介護保険制度の構築が求められている。

※その他財源のその他は介護保険料他

(参考)	
前年度決算額	818,909

評価結果	今後ますます高齢者人口が増加する中で、要支援認定者についても増加傾向にあり、介護予防サービス費の増大が余儀なくされる。
------	---

福祉保健部  
 高齢社会課

介003	項目名	介護給付費準備基金積立金
------	-----	--------------

主要な施策	介護給付費準備基金積立金	ページ	78	所属名
-------	--------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
介護保険費特別会計	
款	積立金
項	積立金
目	積立金

(単位:千円)	
当初予算額	148

補正予算額	89,336
-------	--------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	89,484
-------	--------

本年度決算額	89,483
--------	--------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	89,483
	一般財源	0
計		89,483

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	148
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	89,335

### 事業の概要

【問合せ先】 賦課徴収係 0857-20-3452

【9次総の施策体系】 3202

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 8月補正予算・P78 (介001)

【事業の概要】  
 介護保険事業の運営から生じる剰余金（介護保険料等）を適切に管理し、介護保険事業計画で定められた3年間の中期財政運営を安定的に行うことを目的に、介護給付費等準備基金を設置している。

【事業の成果】  
 介護給付費準備基金積立金  
 平成23年度決算額 136,631千円  
 平成24年度決算額 208,517千円  
 平成25年度決算額 89,483千円  
 基金残高  
 平成23年度 243,641千円  
 平成24年度 328,843千円  
 平成25年度 149,461千円

【今後の課題・方向性】  
 計画期間内の急激な介護給付費の増大等に対応できるよう、今後とも一定水準の基金残高の維持に努めていく。

※その他財源のその他は前年度繰越金

(参考)	
前年度決算額	208,517

評価結果	今後も介護保険事業の安定的な運営を行うために、介護給付費準備基金に積立てを行うことが必要であり、介護給付費の適正化等の取組により、基金積立金がしっかりと計上できることを目指すものである。
------	---

福祉保健部  
 高齢社会課

介004	項目名	二次予防事業対象者把握事業費
------	-----	----------------

主要な施策	二次予防事業対象者把握事業費	ページ	78	所属名
-------	----------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	介護保険費特別会計
款	地域支援事業費
項	介護予防事業費
目	二次予防事業費

(単位:千円)	
当初予算額	38,241

補正予算額	△ 23,323
-------	----------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	14,918
-------	--------

本年度決算額	12,446
--------	--------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	4,667
	地方債	0
	その他	6,223
	一般財源	1,556
計		12,446

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	6,223

### 事業の概要

【問合せ先】高齢者福祉係 0857-20-3453

【9次総の施策体系】3102

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P366 (介003)

【事業の概要】  
 平成22年度の地域支援事業実施要綱の改正に伴い、要介護・要支援者を除く介護保険第1号被保険者全員に対し、基本チェックリスト等を実施し、要介護状態等となる恐れが高い高齢者を把握する。該当者が、要介護状態等に陥ることなく健康的な生活を在宅で送ることができるよう支援するため、おたっしや教室への参加勧奨を行う。

【事業の成果】  
 二次予防事業対象者を把握することにより、介護予防教室等に参加奨励することができた。

二次予防事業対象者		
平成23年度実績	11,038人	25,317千円
平成24年度実績	10,047人	22,804千円
平成25年度実績	7,412人	12,446千円

【今後の課題・方向性】  
 実施方法等について、国の示す実施要綱を注視しながら見直しを図っていく。

※その他財源のその他は介護保険料他

(参考)	
前年度決算額	22,804

評価結果	国の示す実施要綱を注視しながら実施していく。
------	------------------------

福祉保健部  
 高齢社会課

介005	項目名	おたっしや教室事業費
------	-----	------------

主要な施策	通所型介護予防事業費	ページ	78	所属名
-------	------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
介護保険費特別会計	
款	地域支援事業費
項	介護予防事業費
目	二次予防事業費

(単位:千円)	
当初予算額	30,043

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	30,043
-------	--------

本年度決算額	23,979
--------	--------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	8,992
	地方債	0
	その他	11,989
	一般財源	2,998
計		23,979

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	11,989

### 事業の概要

【問合せ先】高齢者福祉係 0857-20-3453

【9次総の施策体系】3102

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P366 (介004)

【事業の概要】  
 平成18年介護保険法改正により、地域支援事業の介護予防事業二次予防事業の一環として、通所事業である本事業を開始。  
 ①運動指導等による転倒予防、失禁予防、筋力向上につながる各種運動の実施  
 ②栄養士及び歯科衛生士による食生活栄養相談及び口腔ケア指導

【事業の成果】  
 運動機能等の低下が特に顕著に認められる高齢者を対象に、介護予防、閉じこもり防止を図るため、参加無料の通所型の教室を実施し、健康的に生活が送れるよう支援する。

	教室数	参加者数	
平成23年度実績	32教室	374人	24,700千円
平成24年度実績	40教室	543人	30,992千円
平成25年度実績	57教室	609人	23,979千円

【今後の課題・方向性】  
 総合事業の実施に向けて、効率的な実施方法等について見直しを図る。

※その他財源のその他は介護保険料他

(参考)	
前年度決算額	30,992

評価結果	総合事業の実施に向けた実施内容等の検討が必要である。
------	----------------------------

福祉保健部  
 高齢社会課



介006	項目名	介護支援ボランティア事業費
------	-----	---------------

主要な施策	地域介護予防活動支援事業費	ページ	78
-------	---------------	-----	----

所属名	福祉保健部 高齢社会課
-----	----------------

年度	H25
----	-----

事業の概要
-------

会計名	介護保険費特別会計
款	地域支援事業費
項	介護予防事業費
目	一次予防事業費

【問合せ先】高齢者福祉係 0857-20-3453

【9次総の施策体系】3102

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P367（介005）

【事業の概要】  
 高齢者が、ボランティア活動を通じて地域貢献や社会参加をすることで、元気な高齢者が暮らす地域社会をつくることを目的に平成24年度から実施。

【事業の成果】

	ボランティア登録者	活動登録施設	
平成24年度実績	27人	67カ所	267千円
平成25年度実績	62人	70カ所	129千円

【今後の課題・方向性】  
 ボランティア登録者の増加を図り、より良い地域社会の形成を図っていく。

※その他財源のその他は介護保険料他

(単位:千円)

当初予算額	1,149
補正予算額	△748

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	401
-------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	64

本年度決算額	129
--------	-----

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	48
	地方債	0
	その他	64
	一般財源	17
計	129	

(参考)

前年度決算額	267
--------	-----

評価結果	総合事業の実施に向けた、事業内容の見直しを図っていくことが必要である。
------	-------------------------------------

介007	項目名	配食サービス事業費(一般高齢者分)
------	-----	-------------------

主要な施策	地域自立生活支援事業費	ページ	79	所属名
-------	-------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
介護保険費特別会計	
款	地域支援事業費
項	任意事業費
目	その他事業費

(単位:千円)	
当初予算額	20,280

補正予算額	△ 6,510
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	13,770
-------	--------

本年度決算額	12,695
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	3,823
地方債	0
その他	7,598
一般財源	1,274
計	12,695

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	6,243
その他	1,355

### 事業の概要

【問合せ先】高齢者福祉係 0857-20-3453

【9次総の施策体系】3102

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P367(介006)

【事業の経過及び背景】  
 独居等の高齢者にバランスのとれた食事を提供し、安否確認を行う必要があるため。

【事業の概要】  
 調理が困難な在宅高齢者に対し、栄養バランスのとれた食事を提供するとともに安否確認を行い、地域の中で健康で自立した生活を送ることができるよう支援する  
 ▽規則正しい食生活による生活スタイルの改善及び生活意欲の向上  
 ▽栄養士による食生活指導により自立した食生活の維持向上  
 ▽低栄養による身体機能低下の防止  
 ▽安否確認により利用者の変化をいち早く察知

【事業の成果】

	利用者数	延利用食数
平成23年度決算額	17,962千円	162人 18,168食
平成24年度決算額	15,502千円	138人 15,746食
平成25年度決算額	12,695千円	113人 12,898食

【今後の課題・方向性】  
 高齢者ができるだけ住み慣れた地域で生活していくことを支援するため、今後も実施していく。

※その他財源のその他は介護保険料

(参考)	
前年度決算額	15,502

評価結果	今後とも実施していく。
------	-------------

福祉保健部  
 高齢社会課

介008	項目名	高齢者等バス運賃優待助成事業費
------	-----	-----------------

主要な施策	地域自立生活支援事業費	ページ	79	所属名
-------	-------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
介護保険費特別会計	
款	地域支援事業費
項	任意事業費
目	その他事業費

(単位:千円)	
当初予算額	11,259

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	11,259
-------	--------

本年度決算額	10,727
--------	--------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	6,356
	地方債	0
	その他	2,253
	一般財源	2,118
計		10,727

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	2,253

### 事業の概要

【問合せ先】高齢者福祉係 0857-20-3453

【9次総の施策体系】3201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P368 (介007)

【事業の概要】  
 高齢者のバス利用促進により、バス路線維持とバス利用の活性化を図るとともに、閉じこもり予防と積極的な社会参加を促進するため、路線バスの高齢者用定期券（架け橋、シルバー悠遊、グランド70、因幡）の購入費用の一部を助成する。

【事業の成果】

平成23年度実績	回数券販売数	8,918冊	12,233千円
	定期券販売数	1,296冊	
平成24年度実績	定期券販売数	1,886冊	10,404千円
平成25年度実績	定期券販売数	1,984冊	10,727千円

【今後の課題・方向性】  
 平成24年度に当該事業の効果検証を行い、一定以上の効果が確認できたため、平成25年度より当該事業を実証実施から本格実施としたところである。本格実施後も、本市における路線バス等の公共交通機関をはじめとする社会サービスの変動や高齢者の方々のライフスタイルの変化を注視しながら、効果検証を行う必要があると思われる。

※その他財源のその他は介護保険料

(参考)	
前年度決算額	10,404

評価結果	平成24年度において、当該事業に関するアンケート調査等による効果検証を行い、一定以上の効果があった。そのため、平成25年度から当該事業を実証実施から本格実施としたところである。
------	--

介009	項目名	安心ホットライン事業費
------	-----	-------------

主要な施策	地域自立生活支援事業費	ページ	79	所属名
-------	-------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
介護保険費特別会計	
款	地域支援事業費
項	任意事業費
目	その他事業費

(単位:千円)	
当初予算額	14,138

補正予算額	△ 1,237
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	12,901
-------	--------

本年度決算額	12,644
--------	--------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	6,424
	地方債	0
	その他	4,076
	一般財源	2,144
計		12,644

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	1,799
その他	2,277

### 事業の概要

【問合せ先】高齢者福祉係 0857-20-3453

【9次総の施策体系】3201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P368 (介008)

【事業の概要】  
 ひとり暮らし高齢者等に対し、急病等による通報に随時(24時間・365日)対応するための体制を整備し、緊急事態の対応と不安軽減を図る。

【事業の成果】  
 利用者が随時(24時間・365日)通報や相談ができるように、適切なアセスメントを行う専門的知識を有するオペレーターを配置し、通報があった場合は迅速かつ適切に対応する。

	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	設置台数
	13,065千円	12,505千円	12,644千円	639台
				515台
				502台

【今後の課題・方向性】  
 ひとり暮らし高齢者等の在宅生活の継続のためには必要な事業である。

※その他財源のその他は介護保険料

(参考)	
前年度決算額	12,505

評価結果	ひとり暮らし高齢者等の在宅生活の継続のためには必要な事業である。
------	----------------------------------

福祉保健部  
 高齢社会課

財001	項目名	一般管理事務費(国府)
------	-----	-------------

主要な施策	一般管理事務費	ページ	81	所属名
-------	---------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	財産区管理事業費特別会計
款	総務費
項	総務管理費
目	一般管理費

(単位:千円)	
当初予算額	3,875

補正予算額	△ 527
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	3,348
-------	-------

本年度決算額	3,328
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	3,328
	一般財源	0
計	3,328	

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	3,328
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】財産政策第一係 0857-20-3851

【9次総の施策体系】0202

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P369 (財001)

【事業の概要】  
 遠距離通学生の実家庭に対し宇倍野財産区が所有している日ノ丸自動車株券(185,000株)を活用して、国府町地区内の小・中・高校生に、定期券等の購入費の助成を実施し、保護者の負担を軽減する。

【事業の成果】  
 国府町宇倍野財産区住民の福祉の増進に資するため、国府町の遠距離の児童及び生徒の保護者に対し、定期券購入費の助成をすることにより、保護者の負担を軽減し、義務教育の円滑な運営を図ることを目的としている。

※助成率  
 ①小・中学生 市教委遠距離通学対象地区 保護者負担の10%  
 市教委遠距離通学対象外地区 保護者負担の30%  
 ②高校生 大茅・成器地区 10%  
 宇倍野地区 16%

平成23年度実績 3,624千円 定期券実績 212件  
 平成24年度実績 3,408千円 定期券実績 219件  
 平成25年度実績 3,328千円 定期券実績 210件

【今後の課題・方向性】  
 国府町宇部野財産区住民の福祉の増進に資するため、定期券購入費の助成をすることにより、保護者の負担を軽減し、義務教育の円滑な運営を図っていく。

(参考)	
前年度決算額	3,408

評価結果	財産区が定める基準に基づき、適正な運用を行う。
------	-------------------------

総務部総務調整監  
 財産経営課

温001	項目名	維持管理費
------	-----	-------

主要な施策	維持管理費	ページ	83
-------	-------	-----	----

所属名
-----

年度	H25
----	-----

経済観光部 観光コンベンション推進課
-----------------------

会計名	
温泉事業費特別会計	
款	温泉事業費
項	温泉事業費
目	温泉管理費

事業の概要
-------

(単位:千円)	
当初予算額	33,147

【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227

【9次総の施策体系】5201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P527(温001)、12月補正・P165(温001)

【事業の概要】  
 浜村温泉、鹿野温泉の安定した温泉供給を図るため、配湯施設の維持管理等を行った。

【事業の成果】  
 温泉配湯施設・設備の点検、修繕等の維持管理を行った。  
 維持管理費実績  
 平成23年度 19,850千円  
 平成24年度 16,819千円  
 平成25年度 33,334千円

【今後の課題・方向性】  
 長期的な計画により必要な整備を行う。

補正予算額	2,335
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	35,482
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	10,290
使用料	22,124
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	921

本年度決算額	33,334
--------	--------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	33,334
	一般財源	0
	計	33,334

(参考)	
前年度決算額	16,819

評価結果	起債償還額の減少もあり、平成23年度以降は温泉使用料収入の黒字経営となったが、将来の配湯施設・設備の老朽化等による大規模な修繕・改修に備え、長期的収支見込み計画を立てていく必要がある。
------	--

温002	項目名	長期借入金元金償還金
------	-----	------------

主要な施策	長期借入金元金償還金	ページ	83
-------	------------	-----	----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	
-------	--

会計名	温泉事業費特別会計
款	公債費
項	公債費
目	元金

【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227

【9次総の施策体系】5201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P527（温002）

【事業の概要】  
 鹿野温泉の温泉集中管理施設整備に使用した温泉施設整備事業債の償還元金。

【事業の成果】  
 平成23年度 27,851千円  
 平成24年度 21,786千円  
 平成25年度 21,822千円

【今後の課題・方向性】  
 平成36年度で完済

(単位:千円)	
当初予算額	21,822

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	21,822
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	21,822
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	21,822
--------	--------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	21,822
	一般財源	0
	計	21,822

(参考)	
前年度決算額	21,786

評価結果	平成36年度に完済
------	-----------

温003	項目名	長期借入金利子償還金
------	-----	------------

主要な施策	長期借入金利子償還金	ページ	83
-------	------------	-----	----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	
-------	--

会計名	温泉事業費特別会計
款	公債費
項	公債費
目	利子

【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227

【9次総の施策体系】5201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P527（温003）

【事業の概要】  
 鹿野温泉の温泉集中管理施設整備のため使用した温泉施設整備事業債の利息。

【事業の成果】  
 平成23年度 2,169千円  
 平成24年度 1,864千円  
 平成25年度 1,560千円

【今後の課題・方向性】  
 平成36年度で完済

(単位:千円)

当初予算額	1,611
補正予算額	0
予算流・充用額	0

最終予算額	1,611
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	1,560
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	1,560
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	1,560
	一般財源	0
計	1,560	

(参考)

前年度決算額	1,864
--------	-------

評価結果	平成36年度で完済
------	-----------



観001	項目名	温泉施設管理費
------	-----	---------

主要な施策	温泉施設管理費	ページ	85
-------	---------	-----	----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	観光施設運営事業費特別会計
款	観光施設費
項	観光施設事業費
目	温泉施設管理費

【問合せ先】 観光政策係 0857-20-3227

【9次総の施策体系】 5201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P539（経001）、8月補正予算・P105（経001）  
 12月補正予算・P177（経001）

【事業の概要】

- （1）浜村温泉館、国民宿舎山紫苑、しかの温泉館は指定管理者制度導入しており、管理経費縮減と民間知識活用によるサービス向上を図るとともに、地域活性と観光振興を目指した。
- （2）浜村温泉館法面及び各種配管修繕
- （3）浜村温泉館給湯管及び循環ろ過装置修繕

【事業の成果】

施設利用者数	平成23年度	平成24年度	平成25年度
浜村温泉館	61,530人	59,530人	53,859人
しかの温泉館	89,671人	91,783人	88,624人
国民宿舎山紫苑	32,194人	32,609人	32,244人

【今後の課題・方向性】  
 指定管理者と連携し観光振興、利用者増加を図る。

(単位:千円)

当初予算額	910
補正予算額	3,633
予算流・充用額	0

最終予算額	4,543
本年度決算額	4,458

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	4,458
計	4,458

(参考)

前年度決算額	4,071
--------	-------

評価結果	指定管理者と連携し観光振興、利用者増加を図る。
------	-------------------------

観002	項目名	長期借入金元金償還金
------	-----	------------

主要な施策	長期借入金元金償還金	ページ	85
-------	------------	-----	----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	観光施設運営事業費特別会計
款	公債費
項	公債費
目	元金

【問合せ先】 観光政策係 0857-20-3227

【9次総の施策体系】 5201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P539（観002）

【事業の概要】  
 山紫苑、浜村温泉館の増改築施設整備事業に使用した事業債償還元金。

【事業の成果】  
 平成23年度 61,638千円  
 平成24年度 63,742千円  
 平成25年度 65,931千円

【今後の課題・方向性】  
 山紫苑整備事業債は平成26年度に完済。  
 浜村温泉館整備事業債は平成30年度に完済。

(単位:千円)

当初予算額	65,932
補正予算額	0
予算流・充用額	0

最終予算額	65,932
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	15,000
その他	0

本年度決算額	65,931
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	15,000
一般財源	50,931
計	65,931

(参考)

前年度決算額	63,742
--------	--------

評価結果	山紫苑厚生福祉施設整備事業債は平成26年度で完済。 浜村温泉館改築事業債は平成30年度で完済。
------	--

観003	項目名	長期借入金利子償還金
------	-----	------------

主要な施策	長期借入金利子償還金	ページ	85
-------	------------	-----	----

所属名	経済観光部 観光コンベンション推進課
-----	-----------------------

年度	H25
----	-----

事業の概要
-------

会計名	観光施設運営事業費特別会計
款	公債費
項	公債費
目	利子

【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227

【9次総の施策体系】5201

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P539（観003）

【事業の概要】  
 山紫苑、浜村温泉館の増改築施設整備事業に使用した事業債償還利息。

【事業の成果】  
 平成23年度 7,331千円  
 平成24年度 5,095千円  
 平成25年度 2,785千円

【今後の課題・方向性】  
 山紫苑整備事業債は平成26年度に完済。  
 浜村温泉館整備事業債は平成30年度に完済。

(単位:千円)

当初予算額	2,786
補正予算額	0
予算流・充用額	0

最終予算額	2,786
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	2,785
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	2,785
計	2,785	

(参考)

前年度決算額	5,095
--------	-------

評価結果	山紫苑厚生福祉施設整備事業債は平成26年度で完済。 浜村温泉館改築事業債は平成30年度で完済。
------	--

介老001	項目名	長期借入金元金償還金
-------	-----	------------

主要な施策	長期借入金元金償還金	ページ	87	所属名
-------	------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	介護老人保健施設事業費特別会計
款	公債費
項	公債費
目	元金

(単位:千円)	
当初予算額	50,875

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	50,875
-------	--------

本年度決算額	50,874
--------	--------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	40,000
	一般財源	10,874
計		50,874

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	40,000
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】高齢者企画係 0857-20-3451

【9次総の施策体系】0202

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P375 (介老001)

【事業の概要】  
 介護老人保健施設やすらぎの施設整備に伴い、財政融資資金の借入を行っている。

【事業の成果】  
 介護老人保健施設やすらぎ(平成18年度指定管理者制度導入)の整備にあたって財政融資資金の借入を行っており、その長期借入金元金償還を行った。  
 平成23年度決算額 45,642,780円  
 平成24年度決算額 48,187,649円  
 平成25年度決算額 50,874,412円

【今後の課題・方向性】  
 償還年度まで支払い事務を行う。

(参考)	
前年度決算額	48,188

評価結果	返済までに着実に償還を実施していく。
------	--------------------

福祉保健部  
 高齢社会課

介老002	項目名	長期借入金利子償還金
-------	-----	------------

主要な施策	長期借入金利子償還金	ページ	87	所属名
-------	------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	介護老人保健施設事業費特別会計
款	公債費
項	公債費
目	利子

(単位:千円)	
当初予算額	30,905

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	30,905
-------	--------

本年度決算額	30,905
--------	--------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	20
	一般財源	30,885
計		30,905

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	20
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】高齢者企画係 0857-20-3451

【9次総の施策体系】0202

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P375 (介老002)

【事業の概要】  
 介護老人保健施設やすらぎの整備に伴い、財政融資資金の借入を行っている。

【事業の成果】  
 介護老人保健施設やすらぎ(平成18年度指定管理者制度導入)の整備にあたって財政融資資金の借入を行っており、その長期借入金利子償還を行った。  
 平成23年度決算額 36,136,162円  
 平成24年度決算額 33,591,293円  
 平成25年度決算額 30,904,530円

【今後の課題・方向性】  
 償還年度まで支払い事務を行う。

(参考)	
前年度決算額	33,591

評価結果	返済までに着実に償還を実施していく。
------	--------------------

福祉保健部  
 高齢社会課

後001	項目名	後期高齢者医療広域連合納付金
------	-----	----------------

主要な施策	後期高齢者医療広域連合納付金	ページ	89	所属名
-------	----------------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	後期高齢者医療費特別会計
款	後期高齢者医療広域連合納付金
項	後期高齢者医療広域連合納付金
目	後期高齢者医療広域連合納付金

(単位:千円)	
当初予算額	1,774,992

補正予算額	20,064
-------	--------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	1,795,056
-------	-----------

本年度決算額	1,770,592
--------	-----------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	1,380,442
	一般財源	390,150
計		1,770,592

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	66
その他	1,380,376

### 事業の概要

【問合せ先】長寿医療係 0857-20-3487

【9次総の施策体系】3202

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P376 (後001)

【事業の概要】  
 鳥取県後期高齢者医療広域連合が行う後期高齢者医療に要する費用に充てるため、広域連合に対し、繰入金及び保険料等徴収金を納付するもの。

【事業の成果】  
 (1) 保険料等負担金  
 平成23年度 1,340,981,684円  
 平成24年度 1,363,226,421円  
 平成25年度 1,380,441,515円  
 (2) 保険料等負担金 (保険基盤安定)  
 平成23年度 376,023,372円  
 平成24年度 384,973,705円  
 平成25年度 390,150,373円

【今後の課題・方向性】  
 後期高齢者の増加に伴い納付金は増加の見込みであり、制度の円滑な運営のため今後も保険料の適正な収納に努めていく。

※その他財源のその他は、後期高齢者医療保険料他

(参考)	
前年度決算額	1,748,200

評価結果	後期高齢者の増加に伴い納付金は増加の見込みであり、制度の円滑な運営のため今後も保険料の適正な収納に努めていく。
------	---

福祉保健部  
 保険年金課

電001	項目名	青谷町いかり原維持管理費
------	-----	--------------

主要な施策	維持管理費	ページ	91	所属名
-------	-------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
電気事業費特別会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	維持管理費

(単位:千円)	
当初予算額	4,504

補正予算額	△ 1,119
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	3,385
-------	-------

本年度決算額	2,419
--------	-------

区分		決算額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	2,419
計		2,419

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】環境政策係 0857-20-3218

【9次総の施策体系】4101

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算（6月議会）・P1（電001）

【事業の概要】  
 本市では、「第2期鳥取市環境基本計画」において再生可能エネルギーの利用を重点項目として位置づけており、エネルギー自給率の向上、地球温暖化防止の観点から、本市における電力の地産地消を推進するため、市有地を有効活用して太陽光発電事業に積極的に取り組んでいる。

【事業の成果】  
 青谷町いかり原牧場内において、太陽光発電整備事業に係る除草作業業務、柵等設置業務、及び電気保安管理業務等を行った。

鳥取市青谷町いかり原太陽光発電事業  
 (1) 事業主体 鳥取市  
 (2) 設置場所 鳥取市青谷町早牛613-25ほか  
 (3) 設置面積 約1.26ha  
 (4) 最大発電出力 約600kW

【今後の課題・方向性】  
 電気事業の円滑な運営及び適切な施設運営に努める。

(参考)	
前年度決算額	0

評価結果	鳥取市青谷町いかり原太陽光発電所施設は平成26年3月に整備を終えている。今後は電気事業の円滑な運営及び適切な施設管理に努めていく。
------	---

環境下水道部  
生活環境課

電002	項目名	青谷町いかり原太陽光発電施設建設事業費
------	-----	---------------------

主要な施策	太陽光発電施設建設事業費	ページ	91
-------	--------------	-----	----

所属名	環境下水道部 生活環境課
-----	-----------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	電気事業費特別会計
款	総務費
項	施設費
目	太陽光発電施設建設費

【問合せ先】環境政策係 0857-20-3218

【9次総の施策体系】4101

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算（6月議会）・P1（電002）

【事業の概要】  
 本市では、「第2期鳥取市環境基本計画」において再生可能エネルギーの利用を重点項目として位置づけており、エネルギー自給率の向上、地球温暖化防止の観点から、本市における電力の地産地消を推進するため、市有地を有効活用して太陽光発電事業に積極的に取り組んでいる。

【事業の成果】  
 青谷町いかり原牧場内において、太陽光発電施設整備工事を行い、平成26年3月14日に鳥取市青谷町いかり原太陽光発電所施設の稼働を開始した。

【今後の課題・方向性】  
 電気事業基金を設置し、売電収入から、電気通信料、法定点検、機械警備などの維持管理費、及び起債償還金等を除いた剰余金を基金として積み立てる。  
 また、起債の償還については、売電収入及び電気事業基金を充てる。

(単位:千円)

当初予算額	301,616
補正予算額	0
予算流・充用額	0

最終予算額	301,616
-------	---------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	295,901
--------	---------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	295,900
	その他	0
	一般財源	1
計	295,901	

(参考)

前年度決算額	0
--------	---

評価結果	鳥取市青谷町いかり原太陽光発電所施設は平成26年3月に整備を終えている。今後は電気事業の円滑な運営及び適切な施設管理に努めていく。
------	---